

放課後児童クラブ利用世帯を対象としたニーズ調査

1. 調査の概要

(1) 目的

事業計画及び放課後児童クラブに関する基準策定の基礎データとして、児童クラブ又は民間児童育成会等を利用中の世帯に関する家庭状況やニーズ等を把握すること。

(2) 調査対象と回収サンプル数：

- 児童クラブ利用者調査**：児童会館・ミニ児童会館に開設されている児童クラブを利用中の21,000世帯。回収数は5,536件（回収率26.4%）。
- 民間児童育成会及び届出事業所利用者調査**：民間児童育成会及び届出事業所を利用中の1,400世帯。回収数は264件（回収率18.9%）。

(3) 調査手法：

- 郵送にて調査依頼状を送付し、ウェブアンケートフォームにより回答を受け付け。

(4) 調査期間：

- 児童クラブ利用者調査**：令和6年1月11日（調査依頼状送付）～1月20日（回収締切）
- 民間児童育成会及び届出事業所利用者調査**：令和6年1月26日（調査依頼状送付）～2月9日（回収締切）

調査結果の凡例

- <SA> シングルアンサー（単一回答）
- <MA> マルチアンサー（複数回答）
- <IN> 数値記述回答
- N サンプルサイズ
- クロス集計表は、各行について1・2・3番めに高い値にその順番で着色している。

注記

- 設問番号は基本的に児童クラブ利用者調査における設問番号である。
- 「Q2[1]」と示す場合、[括弧]内は民間児童育成会等利用者調査の設問番号、内容である。
- サンプルサイズ N は、注記のない限り、非該当者（その設問に答える必要のない方）を除いた数であるため、回収数以下になる。
- 不明は、不正回答などで回答内容が不明であることを示す。
- 割合は原則として、児童の属性を示す設問については回答不明者を含めて集計し、それ以外は回答不明者を除いて集計している。なお、回答不明者を除いて集計している場合は図表タイトルに「※不明除く」と表記している。
- マルチアンサー設問<MA>では、表記の割合の合計は100%を超える。
- シングルアンサー設問<SA>に関しても、表記の割合は選択肢ごとに少数点第二位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。
- 中間値とはデータを小さいものから順に並べた際にちょうど中間に来る値である（データが偶数個の際は中央2データの平均値をとる）。

2. 調査結果

(1) 児童が利用している施設、児童の学年

【※児童クラブ利用者調査のみの設問】

Q1. お子様がご利用している施設をお答えください。

(単一選択)

☐1. 児童会館 ☐2. ミニ児童会館

【※民間児童育成会等利用者調査回答者は自動的に「民間児童育成会等」となる】

Q2[1]. お子様がご利用している施設がある区をお選びください。

(複数選択)

☐1. 中央区 ☐2. 北区 ☐3. 東区 ☐4. 白石区 ☐5. 厚別区
☐6. 豊平区 ☐7. 清田区 ☐8. 南区 ☐9. 西区 ☐10. 手稲区

Q3[2]. お子様の学年をお答えください。※兄弟姉妹でご利用中の場合は、当てはまるものすべてをお選びください。

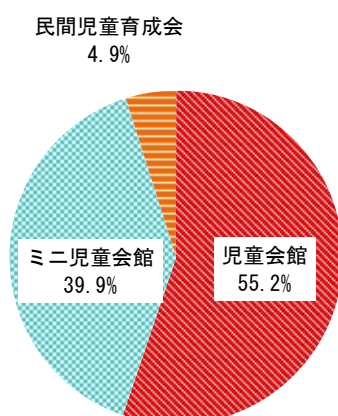
(複数選択)

☐1. 1年生 ☐2. 2年生 ☐3. 3年生 ☐4. 4年生 ☐5. 5年生 ☐6. 6年生

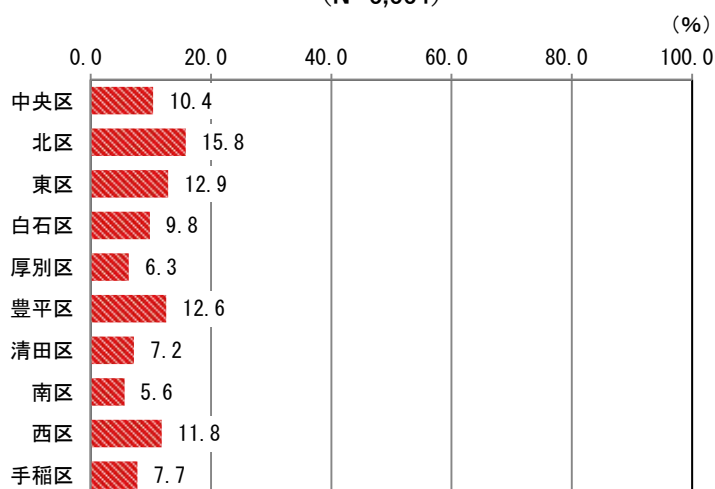
○「Q1 利用している施設がある区」としては、「北区」(15.8%)、「東区」(12.9%)、「豊平区」(12.6%)の順で多く挙げられた。

○「Q2 児童の学年」は、「1年生」(30.5%)が最も多く、学年が上がるごとに減っている。

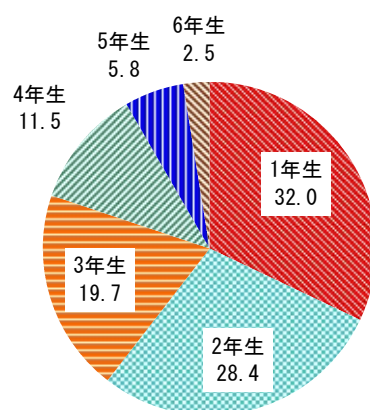
Q1 児童が利用している施設<SA>
(N=6,664)



Q2 利用している施設がある区<MA>
(N=6,664)



Q3 児童の学年＜MA＞
(N=6,664)



(クロス集計表) Q3 施設別・児童の学年＜MA＞ (人)

	N	1 年 生	2 年 生	3 年 生	4 年 生	5 年 生	6 年 生
全体	6,664	2,135	1,895	1,313	767	385	169
児童会館	3,677	1,147	1,076	756	411	206	81
ミニ児童会館	2,661	924	745	505	300	135	52
民間児童育成会等	326	64	74	52	56	44	36

(クロス集計表) Q3 施設別・児童の高／低学年＜MA＞ (人)

	N	低 学 年	高 学 年
全体	6,664	5,343	1,321
児童会館	3,677	2,979	698
ミニ児童会館	2,661	2,174	487
民間児童育成会等	326	190	136

(2) 児童の世帯

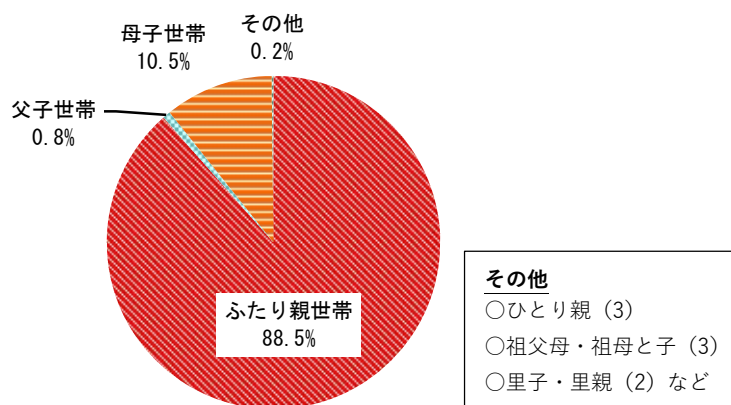
Q4[3]. お子様の世帯は次のうちのどれに当たりますか。

(単一選択)

- 1. ふたり親世帯（父親・母親が両方いる世帯）
- 2. 父子世帯（父親とその他親族等の同居世帯を含む）
- 3. 母子世帯（母親とその他親族等の同居世帯を含む）
- 4. その他 _____

○「Q4 児童の世帯」は、「ふたり親世帯」（88.5％）が最も多かった。

Q4 児童の世帯類型<SA>
(N=6,664)



(クロス集計表) Q4 児童の世帯類型<SA> (%)

	N	ふたり親世帯	父子世帯	母子世帯	その他
全体	6,664	88.5	0.8	10.5	0.2
児童クラブ（全体）	6,338	88.5	0.8	10.5	0.2
〃（低学年）	5,153	88.7	0.8	10.3	0.2
〃（高学年）	1,185	87.5	0.9	11.5	0.1
民間児童育成会等（全体）	326	88.7	0.3	10.7	0.3
〃（低学年）	190	86.8	—	12.6	0.5
〃（高学年）	136	91.2	0.7	8.1	—

（３）児童の父母の就労状況、世帯年収

< 児童の父親の就労状況 >

【※Q4[3]で「ふたり親世帯（父親・母親が両方いる世帯）」もしくは「父子世帯（父親とその他親族等の同居世帯を含む）」を選択した方限定】

Q5[4]. 父親の就労形態についてお答えください。

(単一選択)

- ☐1. 正規職員 ☐2. 契約職員 ☐3. パート・アルバイト職員 ☐4. 自営業
☐5. その他 _____ ☐6. 非就労

【※Q5[4]で「非就労」を選択した方除く】

Q6[5]. 父親が就労する曜日をお答えください。※就労日数が一定でない場合は、もっとも多いパターンでお答えください。

(複数選択)

- ☐1. 月曜 ☐2. 火曜 ☐3. 水曜 ☐4. 木曜 ☐5. 金曜
☐6. 土曜 ☐7. 日・祝 ☐8. シフト勤務 ☐9. その他 _____

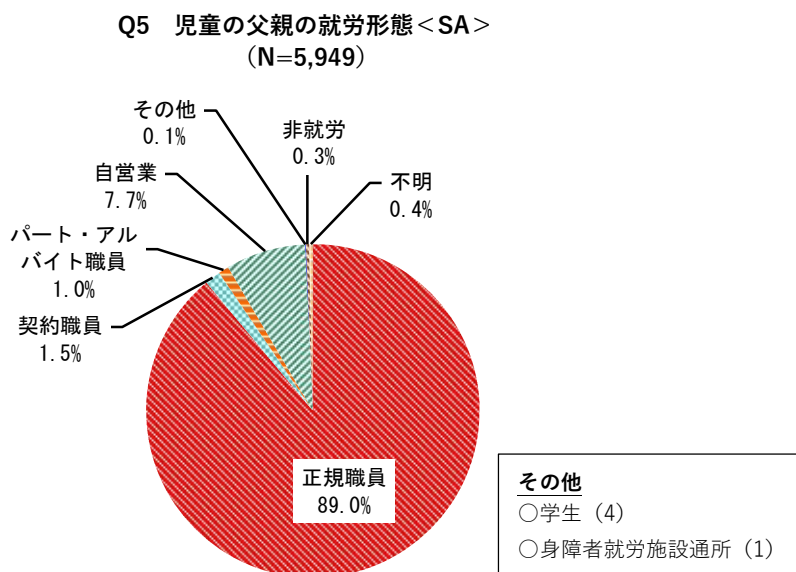
【※Q5[4]で「非就労」を選択した方除く】

Q7[6]. 父親の 1 日当たりの就労時間をお答えください。※就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンでお答えください。

(単一選択)

- ☐1. 8 時間以上 ☐2. 6 時間以上 8 時間未満
☐3. 4 時間以上 6 時間未満 ☐4. 2 時間以上 4 時間未満 ☐5. 2 時間未満

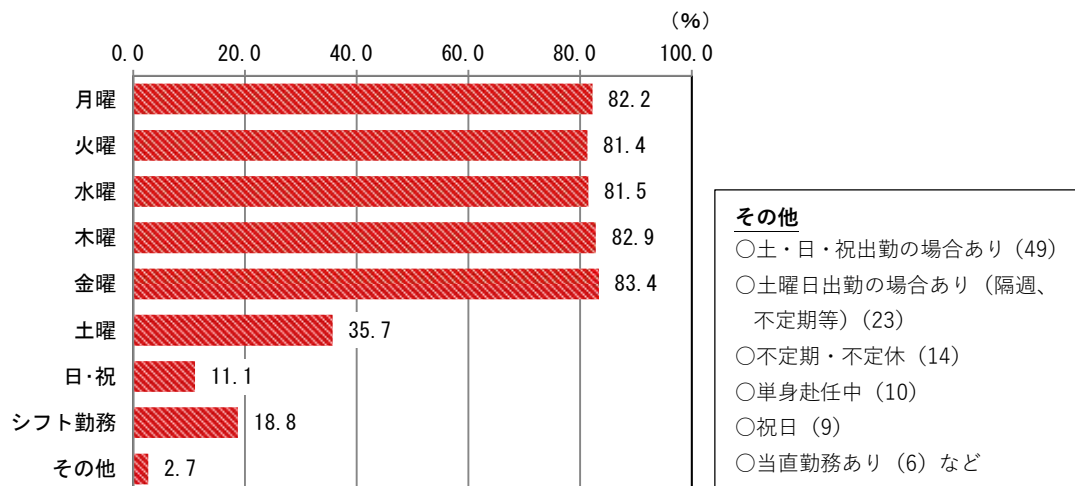
- 「Q5 児童の父親の就労形態」では、「正規職員」(89.0%)が最も多く、「自営業」(7.7%)が次ぐ。
- 「Q6 児童の父親の就労曜日等」では、平日の曜日がいずれも80%を超えているが「土曜日」も35.7%挙げられた。
- 「Q7 児童の父親の1日当たりの就労曜時間」では、「8時間以上」が90.0%挙げられた。



(クロス集計表) Q5 児童の父親の就労形態<SA> (%)

	N	正規職員	契約職員	パート・アルバイト職員	自営業	その他	非就労	不明
全体	5,949	89.0	1.5	1.0	7.7	0.1	0.3	0.4
児童クラブ (全体)	5,659	89.3	1.4	1.0	7.5	0.1	0.3	0.4
〃 (低学年)	4,611	89.1	1.4	1.0	7.8	0.1	0.3	0.3
〃 (高学年)	1,048	90.1	1.5	0.9	6.4	0.2	0.3	0.7
民間児童育成会等 (全体)	290	82.4	4.1	1.7	11.4	-	0.3	-
〃 (低学年)	165	84.8	4.2	1.8	9.1	-	-	-
〃 (高学年)	125	79.2	4.0	1.6	14.4	-	0.8	-

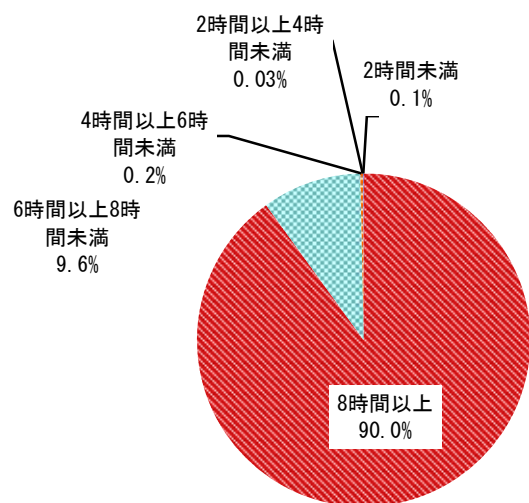
Q6 児童の父親の就労曜日等<MA>
(N=5,910)



(クロス集計表) Q6 児童の父親の就労曜日等<MA> (%)

	N	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日・祝	シフト勤務	その他
全体	5,910	82.2	81.4	81.5	82.9	83.4	35.7	11.1	18.8	2.7
児童クラブ (全体)	5,621	82.2	81.2	81.4	82.7	83.3	35.8	11.1	18.8	2.8
〃 (低学年)	4,583	81.6	80.6	80.8	82.2	82.7	35.6	11.1	19.4	2.7
〃 (高学年)	1,038	84.7	84.0	84.4	85.3	86.1	36.6	11.1	15.9	2.8
民間児童育成会等 (全体)	289	83.4	84.1	83.4	85.1	85.5	34.9	10.7	18.7	1.4
〃 (低学年)	165	84.2	84.8	84.2	85.5	86.1	34.5	11.5	18.2	1.8
〃 (高学年)	124	82.3	83.1	82.3	84.7	84.7	35.5	9.7	19.4	0.8

Q7 児童の父親の1日当たりの就労曜時間<SA>
(N=5,910)



(クロス集計表) Q7 児童の父親の1日当たりの就労曜時間<SA> (%)

	N	8時間以上	6時間以上8時間未満	4時間以上6時間未満	2時間以上4時間未満	2時間未満
全体	5,910	90.0	9.6	0.2	0.0	0.1
児童クラブ(全体)	5,621	90.1	9.6	0.2	0.0	0.1
“(低学年)	4,583	90.5	9.1	0.2	0.0	0.1
“(高学年)	1,038	88.0	11.8	0.2	—	0.1
民間児童育成会等(全体)	289	89.6	9.7	0.7	—	—
“(低学年)	165	89.1	9.7	1.2	—	—
“(高学年)	124	90.3	9.7	—	—	—

<母親の就労状況>

【※Q4[3]で「ふたり親世帯（父親・母親が両方いる世帯）」もしくは「母子世帯（母親とその他親族等の同居世帯を含む）」を選択した方限定】

Q8[7]. 母親の就労形態をお答えください。

(単一選択)

- ☐1. 正規職員 ☐2. 契約職員 ☐3. パート・アルバイト職員 ☐4. 自営業
☐5. その他 _____ ☐6. 非就労

【※Q8[7]で「非就労」を選択した方除く】

Q9[8]. 母親が就労する曜日をお答えください。※就労日数が一定でない場合は、もっとも多いパターンでお答えください。

(複数選択)

- ☐1. 月曜 ☐2. 火曜 ☐3. 水曜 ☐4. 木曜 ☐5. 金曜
☐6. 土曜 ☐7. 日・祝 ☐8. シフト勤務 ☐9. その他 _____

【※Q8[7]で「非就労」を選択した方除く】

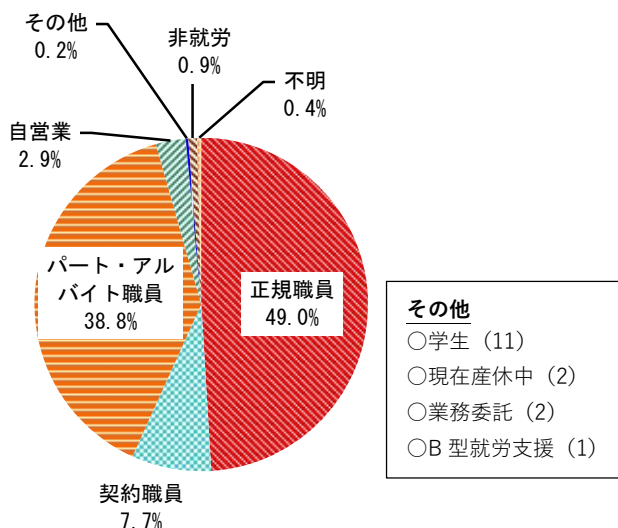
Q10[9]. 母親の1日当たりの就労時間をお答えください。※就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンでお答えください。

(単一選択)

- ☐1. 8時間以上 ☐2. 6時間以上 8時間未満
☐3. 4時間以上 6時間未満 ☐4. 2時間以上 4時間未満 ☐5. 2時間未満

- 「Q8 児童の母親の就労形態」では、「正規職員」(49.0%)、「パート・アルバイト職員」(38.8%)が特に多く挙げられた。
- 「Q9 児童の母親の就労曜日等」では、平日の曜日がいずれも 70%を超えている。「シフト勤務」も 28.3%挙げられた。
- 「Q10 児童の母親の 1 日当たりの就労曜時間」では、「6 時間以上 8 時間未満」(40.2%)が最も多く、「8 時間以上」(36.1%)、「4 時間以上 6 時間未満」(21.0%)が次ぐ。

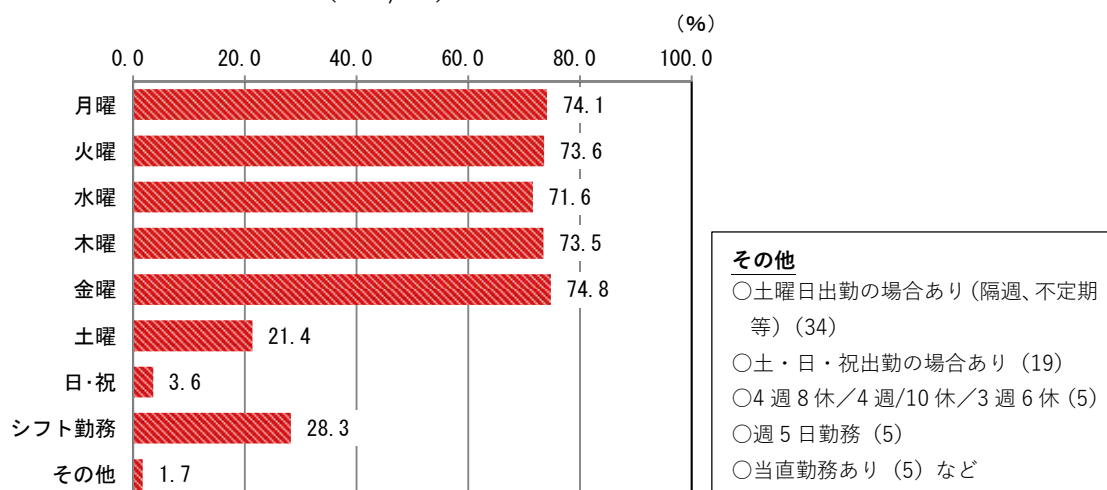
Q8 児童の母親の就労形態<SA>
(N=6,601)



(クロス集計表) Q8 児童の母親の就労形態<SA> (%)

	N	正規職員	契約職員	パート・アルバイト職員	自営業	その他	非就労	不明
全体	6,601	49.0	7.7	38.8	2.9	0.2	0.9	0.4
児童クラブ (全体)	6,277	47.6	7.9	40.1	2.9	0.3	0.9	0.4
〃 (低学年)	5,104	46.2	7.5	41.7	3.1	0.2	1.0	0.4
〃 (高学年)	1,173	53.9	9.5	33.4	1.8	0.3	0.5	0.5
民間児童育成会等 (全体)	324	76.9	4.6	14.2	4.0	-	0.3	-
〃 (低学年)	189	73.5	4.8	16.4	4.8	-	0.5	-
〃 (高学年)	135	81.5	4.4	11.1	3.0	-	-	-

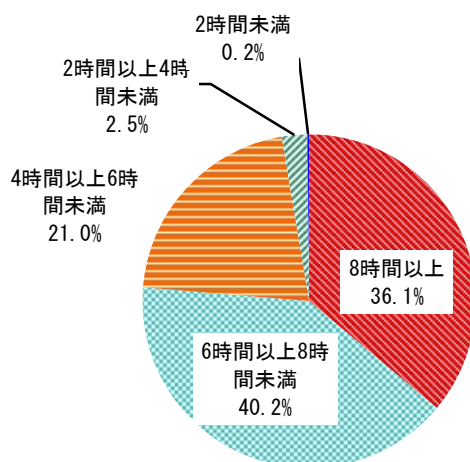
Q9 児童の母親の就労曜日等<MA>
(N=6,519)



(クロス集計表) Q9 児童の母親の就労曜日等<MA> (%)

	N	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日・祝	シフト勤務	その他
全体	6,519	74.1	73.6	71.6	73.5	74.8	21.4	3.6	28.3	1.7
児童クラブ(全体)	6,196	73.8	73.1	71.0	73.0	74.4	21.0	3.6	28.7	1.7
“(低学年)	5,035	73.1	72.4	70.0	72.1	73.7	21.2	3.7	29.3	1.5
“(高学年)	1,161	76.6	76.1	75.5	76.9	77.3	19.9	3.2	26.0	2.6
民間児童育成会等(全体)	323	80.8	82.4	81.7	82.7	82.0	29.7	4.0	20.7	1.9
“(低学年)	188	80.3	82.4	80.9	82.4	81.9	30.9	4.3	21.3	1.6
“(高学年)	135	81.5	82.2	83.0	83.0	82.2	28.1	3.7	20.0	2.2

Q10 児童の母親の1日当たりの就労曜時間<SA>
(N=6,519)



(クロス集計表) Q10 児童の母親の1日当たりの就労曜時間<SA> (%)

	N	8時間以上	6時間以上 8時間未満	4時間以上 6時間未満	2時間以上 4時間未満	2時間未満
全体	6,519	36.1	40.2	21.0	2.5	0.2
児童クラブ(全体)	6,196	34.6	40.8	21.9	2.5	0.2
〃 (低学年)	5,035	33.1	41.3	22.8	2.6	0.2
〃 (高学年)	1,161	41.3	38.6	18.1	2.0	－
民間児童育成会等(全体)	323	63.8	30.3	4.6	1.2	－
〃 (低学年)	188	60.6	33.0	4.8	1.6	－
〃 (高学年)	135	68.1	26.7	4.4	0.7	－

< 児童の世帯の年収 >

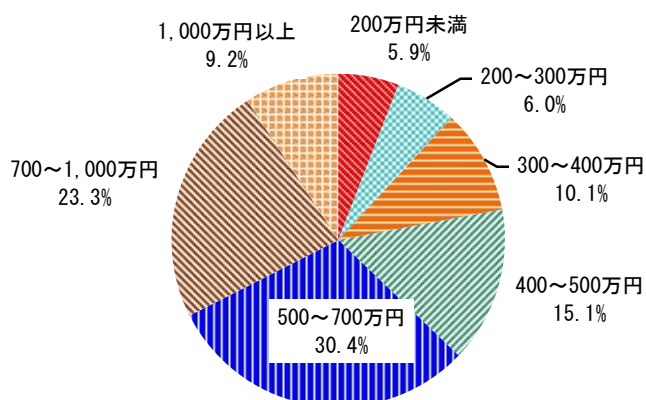
Q11[10]. 世帯の年収をお答えください。(手取り額)

(単一選択)

- ☐ 1. 200 万円未満
 ☐ 2. 200～300 万円未満
 ☐ 3. 300～400 万円未満
☐ 4. 400～500 万円未満
 ☐ 5. 500～700 万円未満
 ☐ 6. 700～1,000 万円未満
☐ 7. 1,000 万円以上

○「Q11 児童の世帯年収」は、「500～700 万円」(30.4%) が最も多く、「700～1,000 万円」(23.3%)、「400～500 万円」(15.1%) が次ぐ結果となった。

Q11 児童の世帯の年収<SA>
(N=6,664)



(クロス集計表) Q11 児童の世帯の年収<SA> (%)

	N	200万円未満	200～300万円	300～400万円	400～500万円	500～700万円	700～1,000万円	1,000万円以上
全体	6,664	5.9	6.0	10.1	15.1	30.4	23.3	9.2
児童クラブ (全体)	6,338	6.1	6.0	10.4	15.3	30.5	23.0	8.8
" (低学年)	5,153	6.4	5.8	10.4	15.5	30.9	22.7	8.4
" (高学年)	1,185	4.7	6.7	10.2	14.5	28.6	24.5	10.8
民間児童育成会等 (全体)	326	2.8	6.7	6.1	11.7	28.5	28.2	16.0
" (低学年)	190	4.2	6.8	7.9	11.6	26.3	28.4	14.7
" (高学年)	136	0.7	6.6	3.7	11.8	31.6	27.9	17.6

(4) 児童の放課後の状況

<児童クラブの利用日数>

Q12[11]. 児童クラブ[放課後児童クラブ]の利用日数をお答えください。※兄弟姉妹でご利用中の場合は、当てはまるものすべてをお答えください。

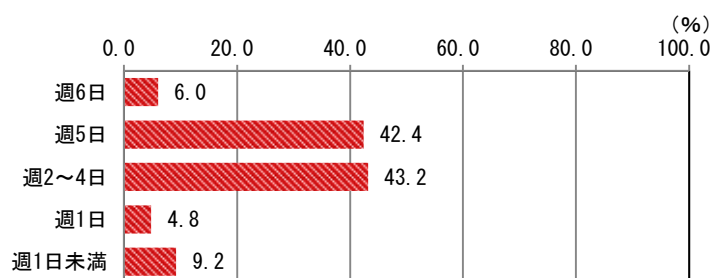
(複数選択)

- ☐1. 週6日 ☐2. 週5日 ☐3. 週2～4日 ☐4. 週1日
☐5. 週1日未満

○「Q12 児童クラブの利用日数」では、「週2～4日」(43.2%)が最も多く、「週5日」(42.4%)が次ぐ。一方、「週1日未満」(9.2%)も約1割であった。

○クロス集計結果を見ると「児童クラブ(高学年)」及び「民間児童育成会等(高学年・低学年)」はいずれも「週5日」が最も多くなっている。

Q12 児童クラブの利用日数<MA>
(N=6,664)



(クロス集計表) Q12 児童クラブの利用日数<MA> (%)

	N	週6日	週5日	週2～4日	週1日	週1日未満
全体	6,664	6.0	42.4	43.2	4.8	9.2
児童クラブ(全体)	6,338	5.7	41.1	44.2	5.0	9.7
" (低学年)	5,153	6.3	43.7	43.2	4.3	7.7
" (高学年)	1,185	3.1	29.5	48.6	8.0	18.4
民間児童育成会等(全体)	326	12.6	67.5	23.0	0.6	-
" (低学年)	190	15.8	70.0	17.9	-	-
" (高学年)	136	8.1	64.0	30.1	1.5	-

<習い事について>

Q13[12] (一番年齢が低い小学生のお子さんについて)

Q20[19] (二番目に年齢が低い小学生のお子さんについて)

小学生のお子さんの習い事の状況について、当てはまるものすべてをお答えください。

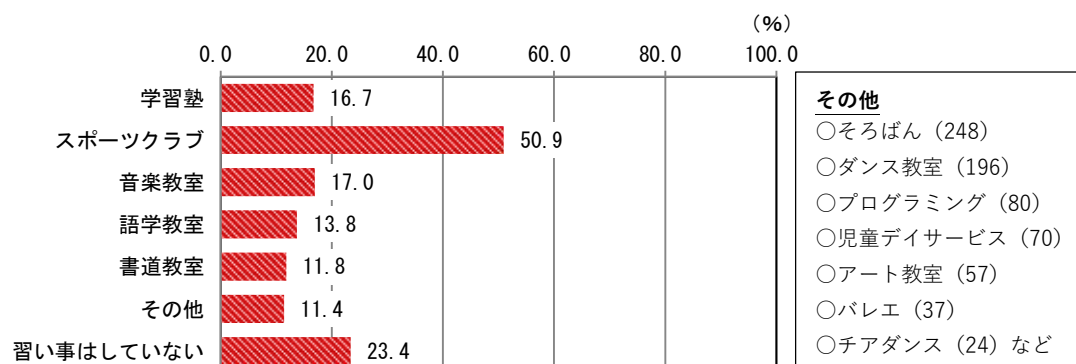
(複数選択)

- ☐1. 学習塾 ☐2. スポーツクラブ ☐3. 音楽教室
☐4. 語学教室 ☐5. 書道教室 ☐6. その他 _____
☐7. 習い事はしていない

○「Q13/20 児童の放課後の児童の習い事」として「スポーツクラブ」(50.9%) が最も多く挙げられており、約5割が利用している。他の習い事はいずれも2割以下であった。

○「習い事はしていない」も23.4%存在する。

Q13/20 児童の放課後の習い事<MA>
(N=6,644)



(クロス集計表) Q13/20 児童の放課後の習い事<MA> (%)

	N	学習塾	スポーツクラブ	音楽教室	語学教室	書道教室	その他	習い事はしていない
全体	6,644	16.7	50.9	17.0	13.8	11.8	11.4	23.4
児童クラブ (全体)	6,321	16.5	51.0	16.8	13.6	11.8	11.4	23.5
〃 (高学年)	5,153	14.9	51.9	16.4	13.0	11.0	11.0	24.1
〃 (低学年)	1,168	23.4	46.8	18.9	16.2	15.2	13.2	20.9
民間児童育成会 (全体)	323	21.7	50.2	19.5	16.4	13.0	11.5	21.4
〃 (低学年)	190	14.7	53.2	22.1	15.8	13.7	10.0	22.1
〃 (高学年)	133	31.6	45.9	15.8	17.3	12.0	13.5	20.3

Q14[13]～19[18]（一番年齢が低い小学生のお子さんについて）．

Q21[20]～26[25]（二番目に年齢が低い小学生のお子さんについて）．

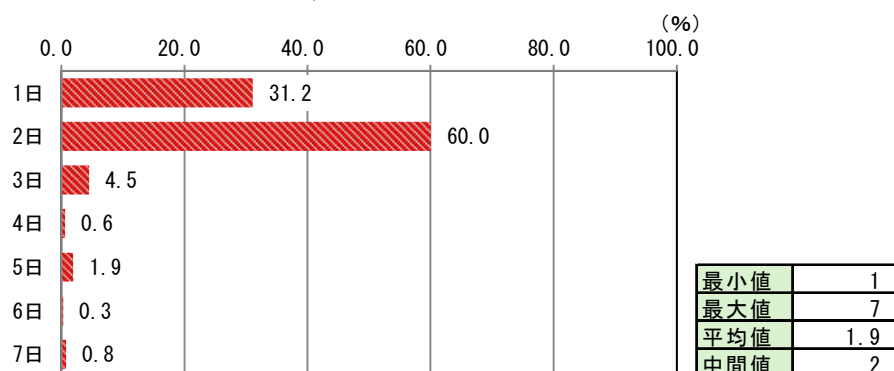
学習塾／スポーツクラブ／音楽教室／語学教室／書道教室／その他 の利用状況をお答えください。※時間については 24 時間表記で入力してください〔例：9 時、18 時〕

(数値回答)

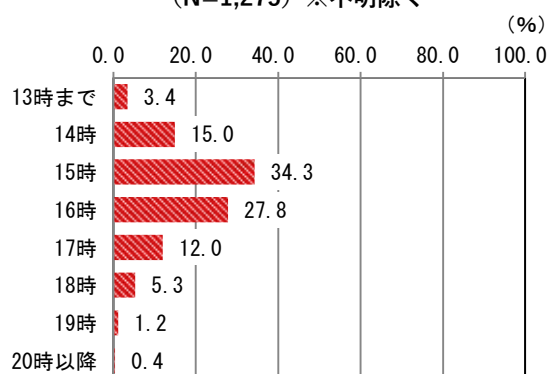
週間利用日数 _____ 日 利用開始時間 _____ 時 利用終了時間 _____ 時

- 「Q14/21-1 学習塾・週の利用頻度」では、「2 日」（60.0%）が最も多く挙げられた。
- 「Q14/21-2 学習塾・利用開始時間」としては、「15 時」（34.3%）が最も多く挙げられた。
- 「Q14/21-3 学習塾・利用終了時間」は「16 時」（29.4%）が最も多く、「17 時」（24.3%）、「18 時」（20.6%）が次ぐ。

Q14/21-1 学習塾・週間利用日数<IN>
(N=1,276) ※不明除く

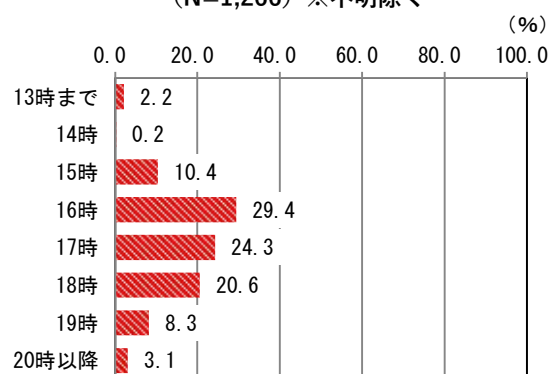


Q14/21-2 学習塾・利用開始時間<IN>
(N=1,275) ※不明除く



最小値	9
最大値	20
平均値	15.4
中間値	15

Q14/21-3 学習塾・利用終了時間<IN>
(N=1,266) ※不明除く

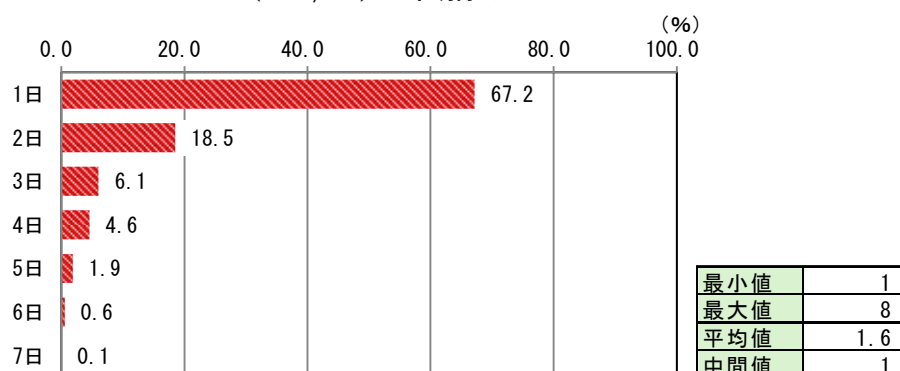


最小値	10
最大値	21
平均値	16.8
中間値	17

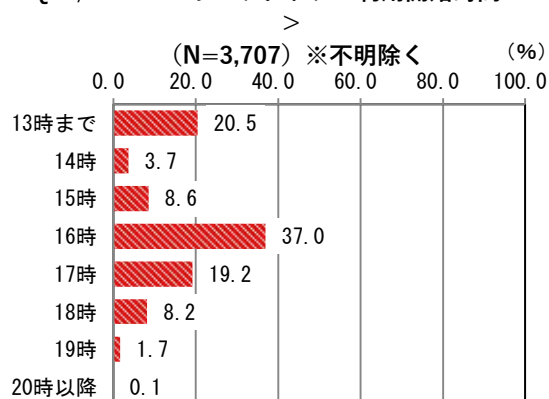
<習い事～スポーツクラブ>

- 「Q15/22-1 スポーツクラブ・週の利用頻度」では、「1 日」(67.2%) が最も多く挙げられた。
- 「Q15/22-2 スポーツクラブ・利用開始時間」としては、「16 時」(37.0%) が最も多く挙げられた。
- 「Q15/22-3 スポーツクラブ・利用終了時間」は、「17 時」(29.2%) が最も多く、「18 時」(26.7%) が次ぐ。

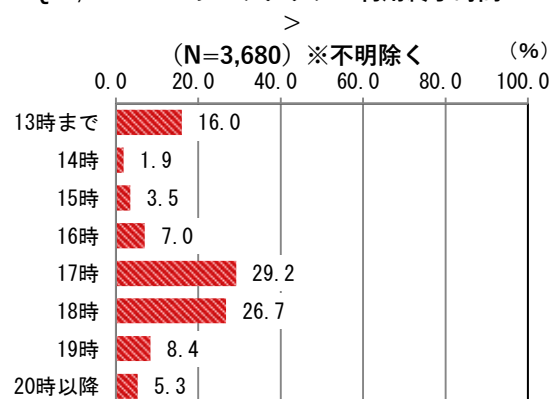
Q15/22-1 スポーツクラブ・週間利用日数<IN>
(N=3,706) ※不明除く



Q15/22-2 スポーツクラブ・利用開始時間<IN>



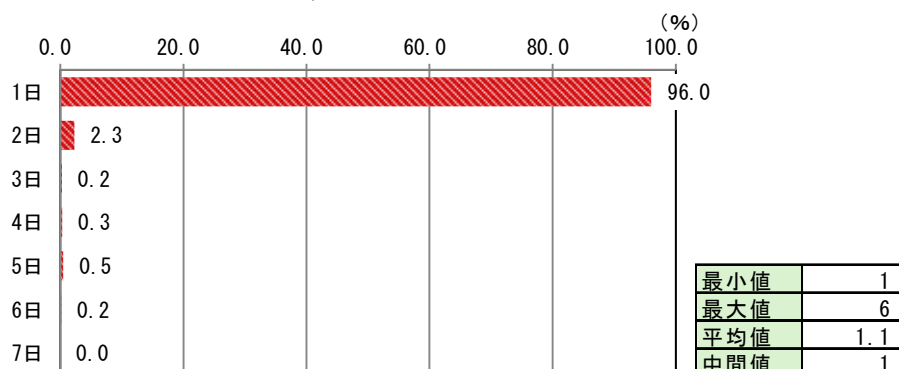
Q15/22-3 スポーツクラブ・利用終了時間<IN>



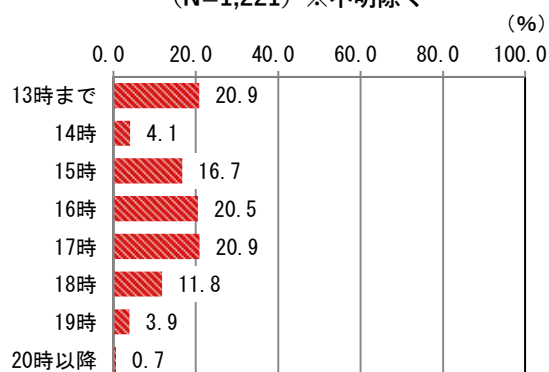
< 習い事～音楽教室 >

- 「Q16/23-1 音楽教室・週の利用頻度」では、「1日」(96.0%)が9割以上挙げられた。
- 「Q16/23-2 音楽教室・利用開始時間」は、「13時まで」「17時」(ともに20.9%)が最も多く、「16時」(20.5%)が次ぐ。
- 「Q16/23-3 音楽教室・利用終了時間」は、「18時」(22.0%)が最も多く、「17時」(19.6%)が次ぐ。

Q16/23-1 音楽教室・週間利用日数<IN>
(N=1,221) ※不明除く

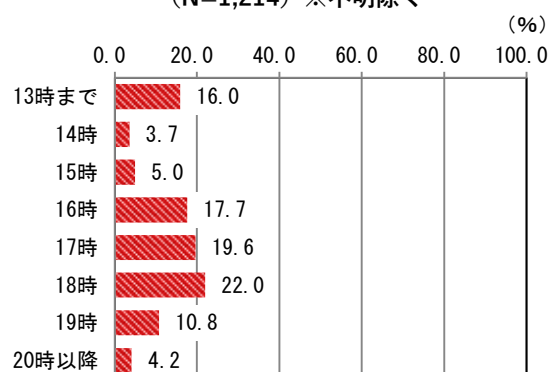


Q16/23-2 音楽教室・利用開始時間<IN>
(N=1,221) ※不明除く



最小値	9
最大値	20
平均値	15.3
中間値	16

Q16/23-3 音楽教室・利用終了時間<IN>
(N=1,214) ※不明除く

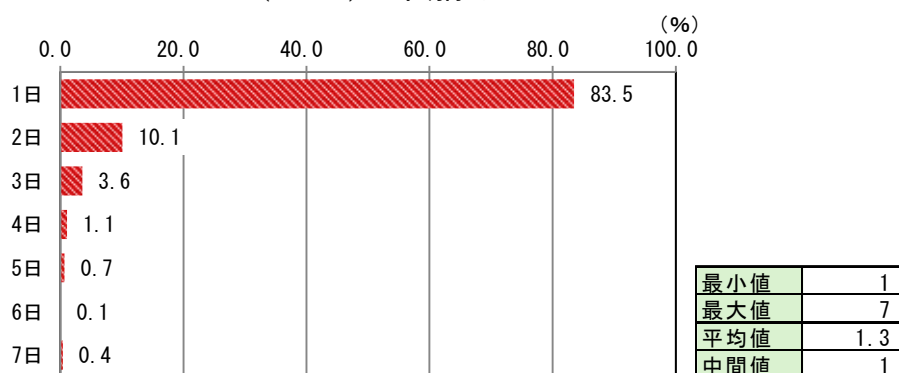


最小値	10
最大値	21
平均値	16.3
中間値	17

< 習い事～語学教室 >

- 「Q17/24-1 語学教室・週の利用頻度」では、「1日」(83.5%) が約 8 割挙げられた。
- 「Q17/24-2 語学教室・利用開始時間」では、「16 時」(31.1%) が最も多く挙げられた。
- 「Q17/24-3 語学教室・利用終了時間」では、「17 時」(28.0%) が最も多く、「18 時」(24.7%) が次ぐ。

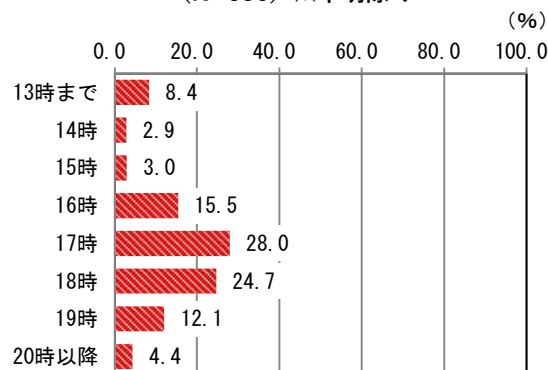
Q17/24-1 語学教室・週間利用日数<IN>
(N=995) ※不明除く



Q17/24-2 語学教室・利用開始時間<IN>
(N=995) ※不明除く



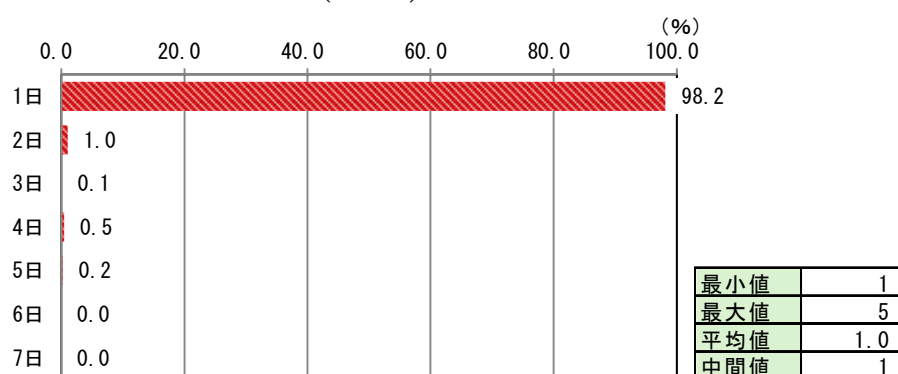
Q17/24-3 語学教室・利用終了時間<IN>
(N=990) ※不明除く



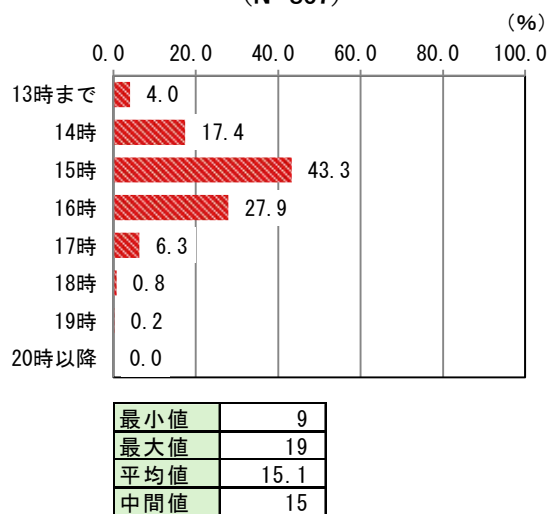
< 習い事～書道教室 >

- 「Q18/25-1 書道教室・週の利用頻度」では、「1日」(98.2%)がほぼ100%となっている。
- 「Q18/25-2 書道教室・利用開始時間」では、「15時」(43.3%)が最も多く挙げられた。
- 「Q18/25-3 書道教室・利用終了時間」は「16時」(36.6%)が最も多く、「17時」(34.9%)が次ぐ。

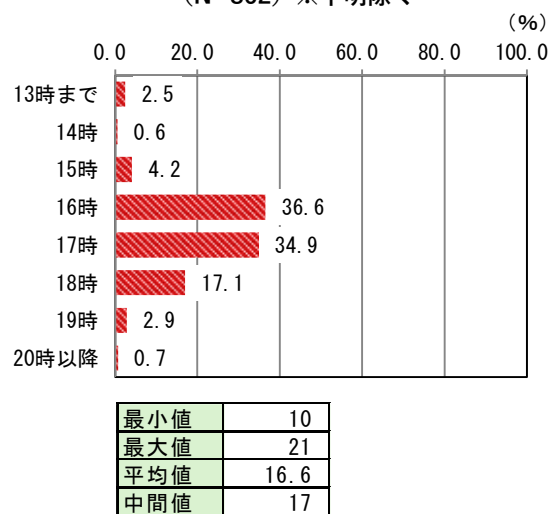
Q18/25-1 書道教室・週間利用日数<IN>
(N=862)



Q18/25-2 書道教室・利用開始時間<IN>
(N=867)



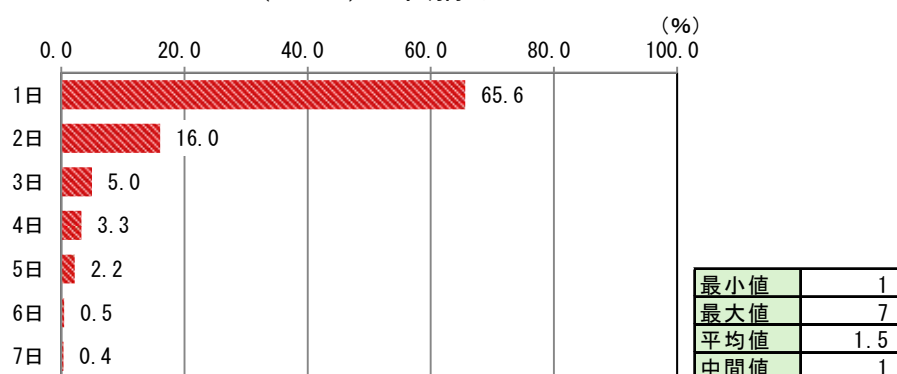
Q18/25-3 書道教室・利用終了時間<IN>
(N=862) ※不明除く



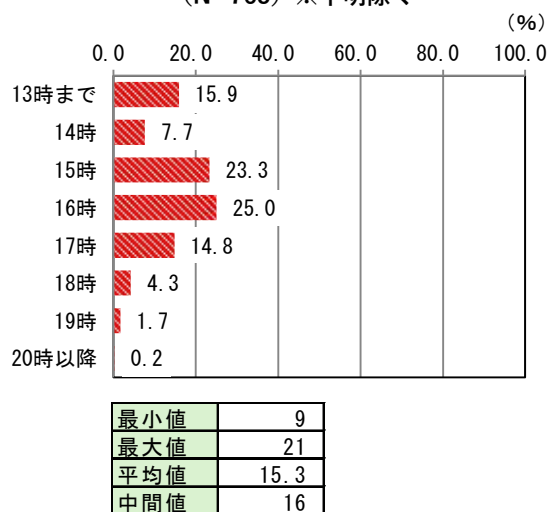
< 習い事～その他 >

- 「Q19/26-1 その他・週の利用頻度」では、「1日」(65.6%) が最も多く挙げられた。
- 「Q19/26-2 その他・利用開始時間」では、「16時」(25.0%) が最も多く、「15時」(23.3%) が次ぐ。
- 「Q19/26-3 その他・利用終了時間」では、「17時」(30.0%) が最も多く挙げられた。

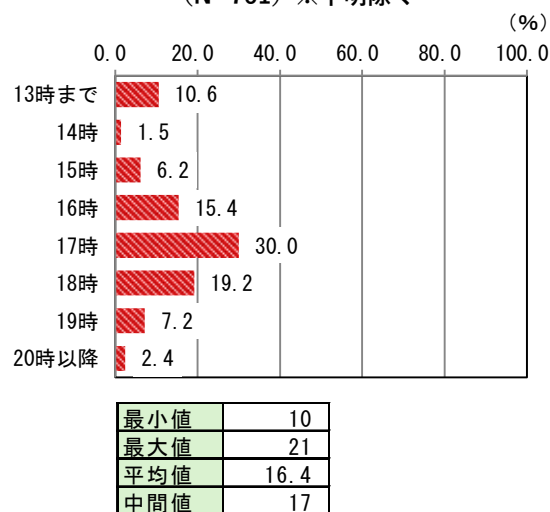
Q19/26-1 その他・週間利用日数<IN>
(N=765) ※不明除く



Q19/26-2 その他・利用開始時間<IN>
(N=765) ※不明除く



Q19/26-3 その他・利用終了時間<IN>
(N=761) ※不明除く



(5) 児童クラブを利用している理由・満足度

<児童クラブを利用している理由>

Q27[26]. あなたが児童クラブ[民間の放課後児童クラブ]をご利用の理由について、主なもの3つまでお答えください。

【必ず回答】(複数選択、3つまで)

<児童クラブ利用者 選択肢>

- | | |
|--|---|
| ☐ 1. 安全に放課後を過ごせる | ☐ 2. 交友範囲が広がる |
| ☐ 3. 子どもの成長発達に役立つ | ☐ 4. 豊富な活動内容や行事 |
| ☐ 5. 外遊びができる | ☐ 6. 家がたまり場となるのが心配 |
| ☐ 7. 信頼できる指導員がいる | ☐ 8. 行動を把握できる |
| ☐ 9. 習い事までの時間つなぎ | ☐ 10. 利用料が安価 |
| ☐ 11. 子どもの希望 | ☐ 12. 近くに民間のクラブがない |
| ☐ 13. その他_____ | |

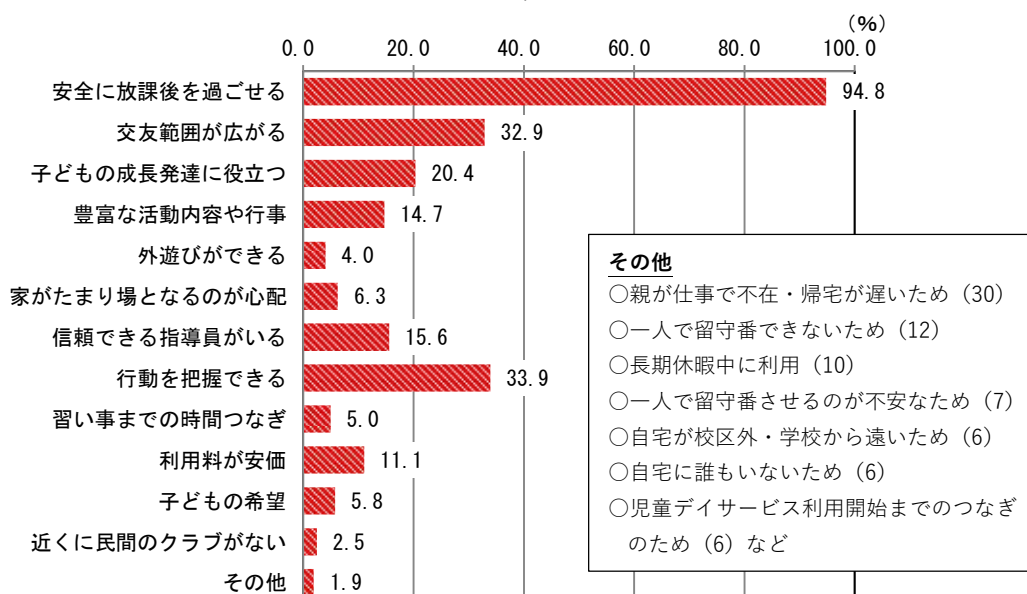
<放課後児童クラブ利用者 選択肢>

- | | |
|--|---|
| ☐ 1. 安全に放課後を過ごせる | ☐ 2. 交友範囲が広がる |
| ☐ 3. 子どもの成長発達に役立つ | ☐ 4. 豊富な活動内容や行事 |
| ☐ 5. 外遊びができる | ☐ 6. 家がたまり場となるのが心配 |
| ☐ 7. 信頼できる指導員がいる | ☐ 8. 行動を把握できる |
| ☐ 9. おやつ等の提供がある | ☐ 10. 送迎がある |
| ☐ 11. 子どもの希望 | ☐ 12. その他_____ |

○児童クラブ利用者が「Q27 児童クラブを利用している理由」として、「安全に放課後を過ごせる」(94.8%)が最も多く挙げられた。

○以下、「行動を把握できる」(33.9%)、「交友範囲が広がる」(32.9%)が次ぐ。

Q27 児童クラブを利用している理由【児童会館等利用者】<MA>
(N=5,536)

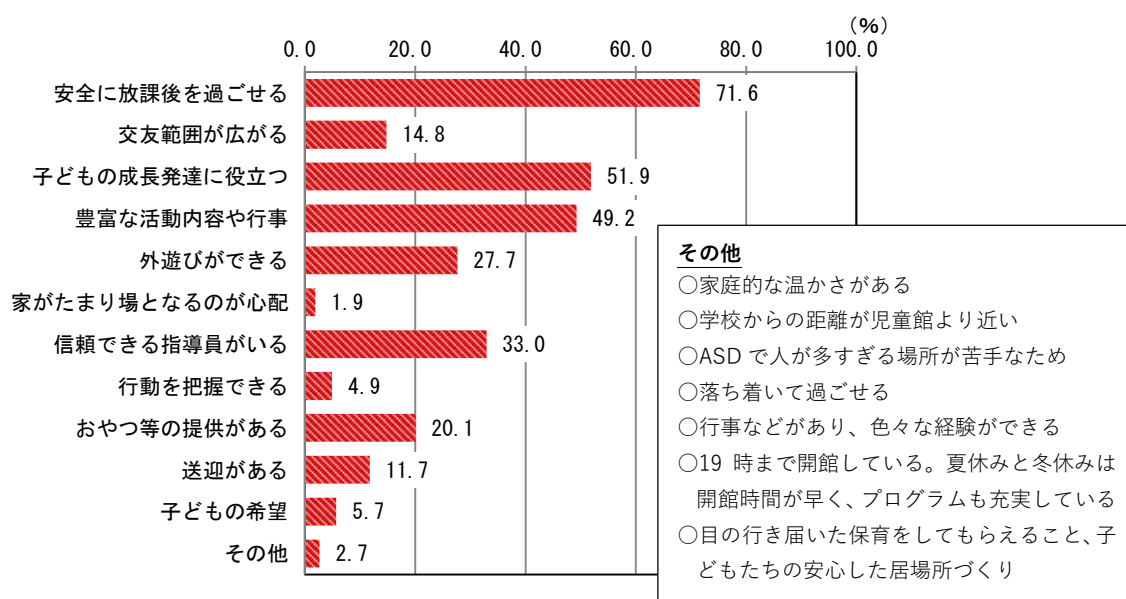


(クロス集計表) Q27 児童クラブを利用している理由【児童会館等利用者】<MA> (%)

	N	安全に放課後を過ごせる	交友範囲が広がる	子どもの成長発達に役立つ	豊富な活動内容や行事	外遊びができる	家がたまり場となるのが心配	信頼できる指導員がいる	行動を把握できる	習い事までの時間つなぎ	利用料が安価	子どもの希望	近くに民間のクラブがない	その他
全体	5,536	94.8	32.9	20.4	14.7	4.0	6.3	15.6	33.9	5.0	11.1	5.8	2.5	1.9
児童クラブ(全体)	5,536	94.8	32.9	20.4	14.7	4.0	6.3	15.6	33.9	5.0	11.1	5.8	2.5	1.9
〃(低学年)	4,887	95.1	34.2	20.9	15.1	4.1	5.9	15.6	33.8	4.2	11.5	5.0	2.5	1.8
〃(高学年)	1,158	94.0	26.0	17.9	13.3	4.2	9.2	16.0	36.0	9.1	9.1	8.5	1.9	2.2

○民間児童育成会等利用者が「Q26 児童クラブを利用している理由」としても、「安全に放課後を過ごせる」(71.6%)が最も多く挙げられた。

○以下「子どもの成長発達に役立つ」(51.9%)、「豊富な活動内容や行事」(49.2%)、「信頼できる指導員がいる」(33.0%)の順で挙げられた。

Q27 児童クラブを利用している理由【民間児童育成会等利用者】<MA>
(N=264)

(クロス集計表) Q27 児童クラブを利用している理由【民間児童育成会等利用者】<MA> (%)

	N	安全に放課後を過ごせる	交友範囲が広がる	子どもの成長発達に役立つ	豊富な活動内容や行事	外遊びができる	家がたまり場となるのが心配	信頼できる指導員がいる	行動を把握できる	おやつ等の提供がある	送迎がある	子どもの希望	その他
全体	264	71.6	14.8	51.9	49.2	27.7	1.9	33.0	4.9	20.1	11.7	5.7	2.7
民間児童育成会等(全体)	264	71.6	14.8	51.9	49.2	27.7	1.9	33.0	4.9	20.1	11.7	5.7	2.7
〃(低学年)	181	73.5	14.9	47.5	50.3	27.6	2.2	32.6	3.9	21.0	13.3	6.1	3.3
〃(高学年)	127	70.1	14.2	57.5	45.7	29.9	1.6	33.9	6.3	18.9	8.7	5.5	1.6

<児童クラブの満足度>

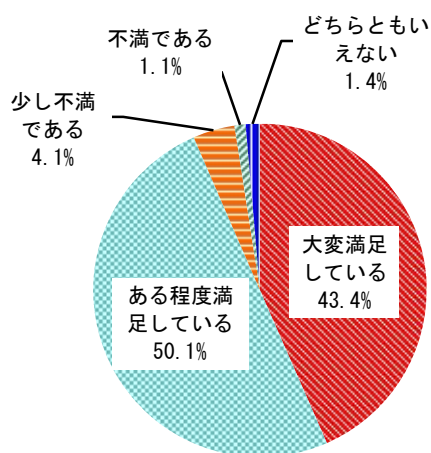
Q28[27]. あなたが利用している児童クラブ[放課後児童クラブ]の全体的な満足度について、当てはまるものを1つお答えください。

(単一選択)

- 1. 大変満足している ○2. ある程度満足している
○3. 少し不満である ○4. 不満である
○5. どちらともいえない

○「大変満足している」(43.4%)、「ある程度満足している」(50.1%)を合計すると、93.5%が「満足している」と回答した。

Q28 児童クラブの満足度<SA>
(N=5,800)



(クロス集計表) Q28 児童クラブの満足度<SA> (%)

	N	大満足している	ある程度満足している	少し不満である	不満である	どちらともいえない
全体	5,800	43.4	50.1	4.1	1.1	1.4
児童クラブ (全体)	5,536	42.9	50.5	4.1	1.1	1.4
" (低学年)	4,887	42.9	50.4	4.2	1.0	1.5
" (高学年)	1,158	42.1	51.2	3.6	1.2	1.8
民間児童育成会等 (全体)	264	54.9	41.3	2.7	1.1	-
" (低学年)	181	53.6	42.5	3.3	0.6	-
" (高学年)	127	56.7	39.4	2.4	1.6	-

(6) 児童クラブ退会の判断基準

Q29[28]. 児童クラブ[放課後児童クラブ]を退会する場合のあなたの判断基準について、当てはまるものを1つお答えください。

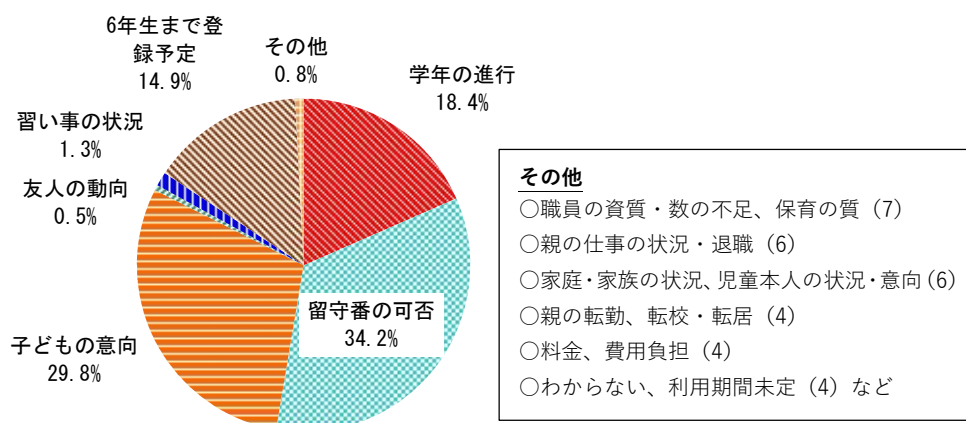
(単一選択)

- 1. 学年の進行 ○2. 留守番の可否 ○3. 子どもの意向
○4. 友人の動向 ○5. 習い事の状況 ○6. 6年生まで利用予定
○7. その他 _____

○「Q29 児童クラブ退会の判断基準」について、全体では「留守番の可否」(34.2%)が最も多く、「子どもの意向」(29.8%)が次ぐ。

○クロス集計結果を見ると、児童クラブ利用者は「留守番の可否」(35.6%)、民間児童育成会等利用者は「6年生まで登録予定」(49.6%)が最も多く挙げられた。

Q29 児童クラブ退会の判断基準<SA>
(N=5,800)



(クロス集計表) Q29 児童クラブ退会の判断基準<SA> (%)

	N	学年の進行	留守番の可否	子どもの意向	友人の動向	習い事の状況	6年生まで登録予定	その他
全体	5,800	18.4	34.2	29.8	0.5	1.3	14.9	0.8
児童クラブ (全体)	5,536	19.0	35.6	29.7	0.5	1.3	13.2	0.7
〃 (低学年)	4,887	19.8	36.9	29.8	0.5	1.2	11.1	0.7
〃 (高学年)	1,158	14.9	28.8	27.6	0.6	2.2	24.9	0.9
民間児童育成会等 (全体)	264	6.1	4.9	33.3	-	2.3	49.6	3.8
〃 (低学年)	181	6.6	6.6	33.7	-	2.2	47.5	3.3
〃 (高学年)	127	3.9	2.4	32.3	-	2.4	54.3	4.7

(7) 児童クラブに望むこと

Q30[34]. あなたが児童クラブ[放課後児童クラブ]に今後望むことについて、主なもの3つまでお答えください。

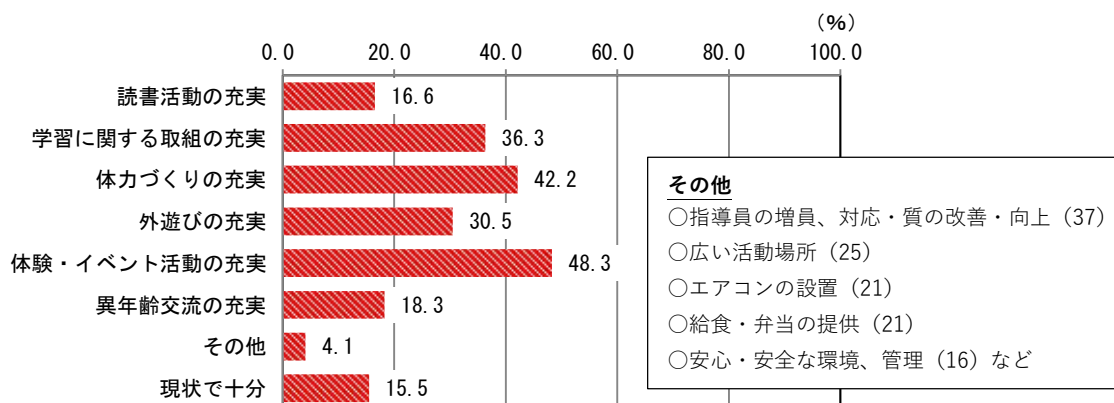
【必ず回答】(複数選択、3つまで)

- | | |
|--|---|
| ☐ 1. 読書活動の充実 | ☐ 2. 学習に関する取組の充実 |
| ☐ 3. 体力づくりの充実 | ☐ 4. 外遊びの充実 |
| ☐ 5. 体験・イベント活動の充実 | ☐ 6. 異年齢交流の充実 |
| ☐ 7. その他 _____ | ☐ 8. 現状で十分 |

○「Q30 児童クラブに今後望むこと」としては、「体験・イベント活動の充実」(48.3%)と「体力づくりの充実」(42.2%)がいずれも4割を超えている。

○以下「学習に関する取組の充実」(36.3%)、「外遊びの充実」(30.5%)が3割以上挙げられた。

Q30 児童クラブに今後望むこと<MA>
(N=5,800)



(クロス集計表) Q30 児童クラブに今後望むこと<MA> (%)

	N	読書活動の充実	学習に関する取組の充実	体力づくりの充実	外遊びの充実	体験・イベント活動の充実	異年齢交流の充実	その他	現状で十分
全体	5,800	16.6	36.3	42.2	30.5	48.3	18.3	4.1	15.5
児童クラブ(全体)	5,536	16.7	36.5	43.1	30.4	48.6	18.3	3.8	14.9
“(低学年)”	4,887	16.6	36.1	43.5	31.2	49.1	18.2	3.8	14.6
“(高学年)”	1,158	18.2	40.6	43.1	26.5	45.7	17.1	3.8	15.6
民間児童育成会等(全体)	264	12.9	32.6	23.1	32.2	42.8	18.9	10.6	27.3
“(低学年)”	181	14.4	32.6	24.9	31.5	42.5	17.7	11.6	27.1
“(高学年)”	127	9.4	30.7	18.9	35.4	42.5	18.9	8.7	29.9

(8) 児童クラブの開設時間

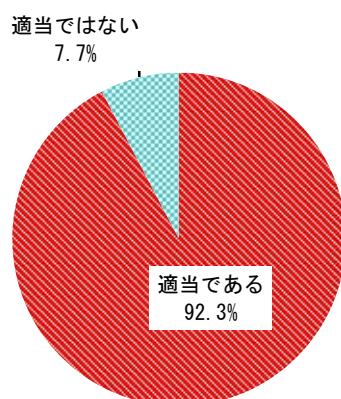
Q31[29]. 児童クラブ[放課後児童クラブ]の開設時間について、どう思いますか。

(単一選択)

○1. 適当である ○2. 適当ではない

○「Q31 児童クラブの開設時間について」は、9割以上が「適当である」(92.3%)と回答している。

Q31 児童クラブの開設時間について<SA>
(N=5,800)



(クロス集計表) Q31 児童クラブの開設時間について<SA> (%)

	N	適当である	適当ではない
全体	5,800	92.3	7.7
児童クラブ(全体)	5,536	92.2	7.8
〃 (低学年)	4,887	91.8	8.2
〃 (高学年)	1,158	94.4	5.6
民間児童育成会等(全体)	264	95.8	4.2
〃 (低学年)	181	93.9	6.1
〃 (高学年)	127	96.9	3.1

【※Q31[29]で「適当ではない」を選択した方限定】

Q32[30]. 開設時間が【適当ではない】と思う日は次のうちのどれですか

(複数選択)

☐1. 平日

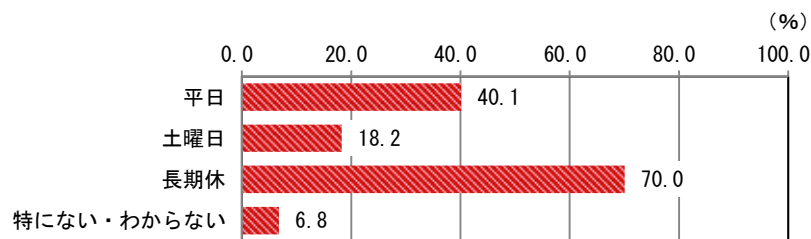
☐2. 土曜日

☐3. 長期休

☐4. 特にない・わからない

○「適当ではない」との回答者による【適当ではない】と思う日を見ると、「長期休」(70.0%)が最も多く挙げられた。

Q28 開設時間が【適当ではない】と思う日<MA>
(N=444)



(クロス集計表) Q28 開設時間が【適当ではない】と思う日<MA> (%)

	N	平日	土曜日	長期休	特にない・わからない
全体	444	40.1	18.2	70.0	6.8
児童クラブ (全体)	433	40.6	18.2	69.7	6.9
〃 (低学年)	403	40.0	18.1	70.2	6.7
〃 (高学年)	65	40.0	26.2	67.7	7.7
民間児童育成会等 (全体)	11	18.2	18.2	81.8	—
〃 (低学年)	11	18.2	18.2	81.8	—
〃 (高学年)	4	25.0	25.0	75.0	—

Q33[31]～35[33] 平日／土曜日／長期休 の利用時間が【適当ではない】と回答した方にお聞
 きます。平日／土曜日／長期休 に利用を希望する時間帯をお答えください。※時間につ
 いては 24 時間表記で入力してください〔例：9 時、18 時〕

(数値回答)

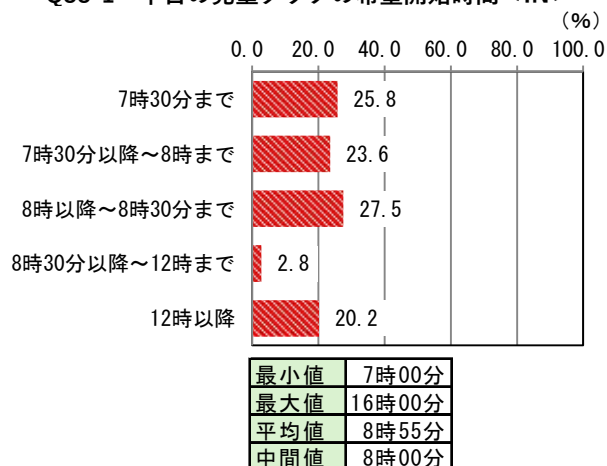
利用開始時刻 (時) _____ 時 利用開始時刻 (分) _____ 分
 利用終了時刻 (時) _____ 時 利用終了時刻 (分) _____ 分

○「適当ではない」との回答者による希望開始時間を見ると、「Q34-1 土曜日の児童クラブの
 希望開始時間」の「8 時以降～8 時 30 分まで」(37.0%)、「Q35-1 長期休暇の児童クラブの
 希望開始時間」の「8 時以降～8 時 30 分まで」(37.6%) が特に多く挙げられた。

○また、希望終了時間を見ると、「Q33-2 平日の児童クラブの希望終了時間」の「19 時以降 19
 時 30 分まで」(36.0%)、「Q35-2 長期休の児童クラブの希望終了時間」の「18 時以降～19
 時まで」(40.2%) が特に多く挙げられた。

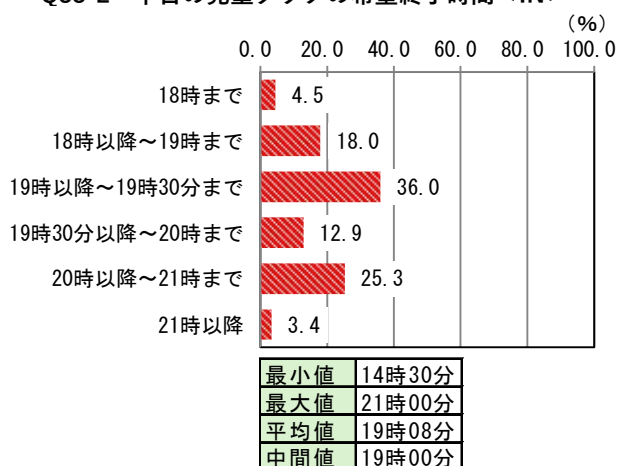
【平日の開設時間が「適当ではない」との回答者限定】

Q33-1 平日の児童クラブの希望開始時間<IN>



【平日の開設時間が「適当ではない」との回答者限定】

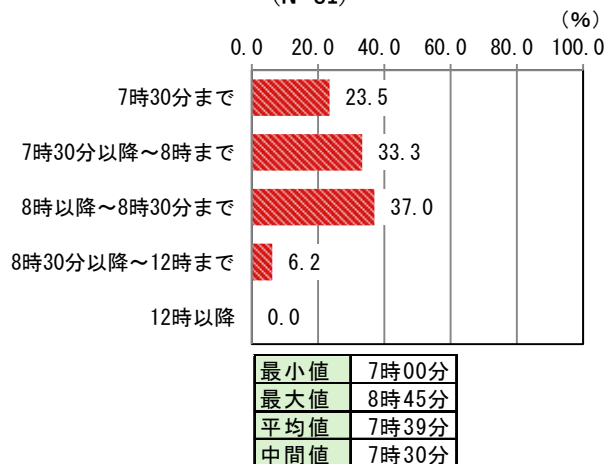
Q33-2 平日の児童クラブの希望終了時間<IN>



【土曜日の開設時間が「適当ではない」との回答者限定】

Q34-1 土曜日の児童クラブの希望開始時間<IN>

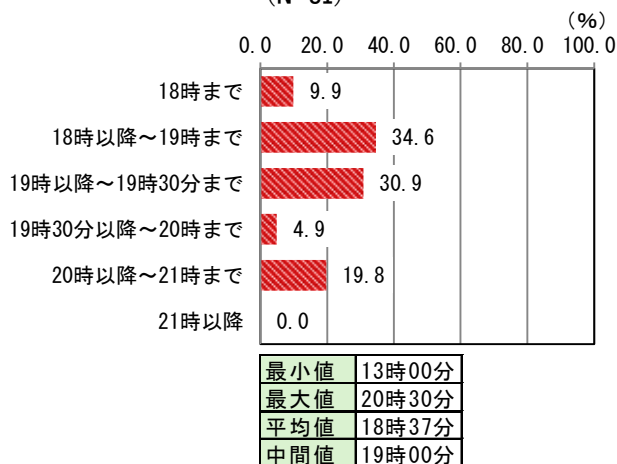
(N=81)



【土曜日の開設時間が「適当ではない」との回答者限定】

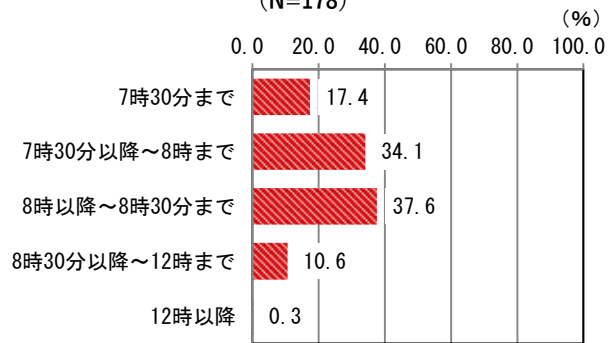
Q34-2 土曜日の児童クラブの希望終了時間<IN>

(N=81)



【長期休暇の開設時間が「適当ではない」との回答者限定】

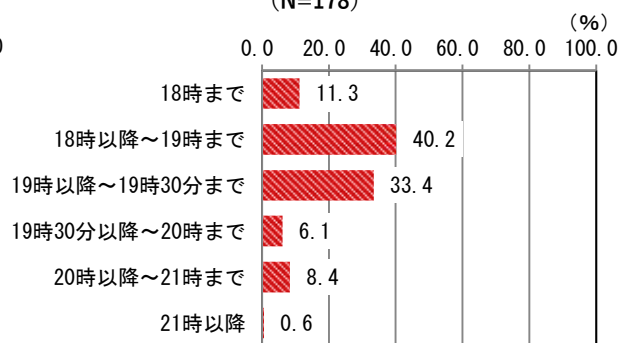
Q35-1 長期休暇の児童クラブの希望開始時間<IN>
(N=178)



最小値	7時00分
最大値	15時00分
平均値	7時46分
中間値	7時45分

【長期休暇の開設時間が「適当ではない」との回答者限定】

Q35-2 長期休暇の児童クラブの希望終了時間<IN>
(N=178)



最小値	12時00分
最大値	21時00分
平均値	18時26分
中間値	18時30分

(9) 児童クラブの利用意向

<時間延長の意向【児童会館等利用者限定】>

【※児童クラブ利用者調査のみの設問】

Q36. 現在、児童クラブの延長時間帯（平日 18 時～19 時。土曜日・長期休 8 時～8 時 45 分、18 時～19 時）について、月額 2,000 円でご利用できます。また、日曜日や祝日は休館としております。今後、現在よりも開設時間を延長したり開館日を増やすとした場合、あなたのご利用の意向についてお答えください。

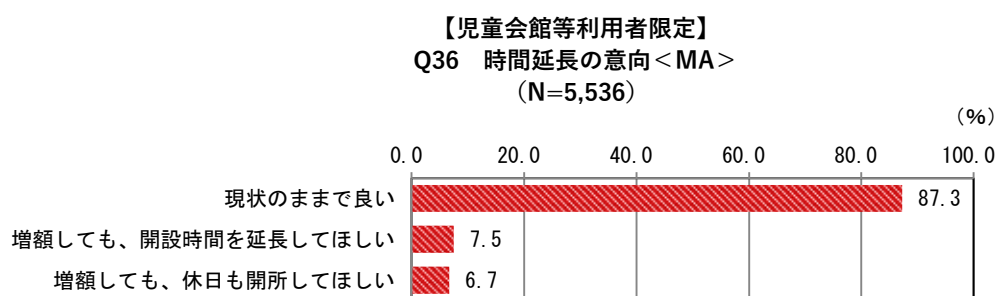
(複数選択)

☐ 1. 現状のままで良い

☐ 2. 開設時間を延長してほしい（月額で _____ 円まで増額しても）

☐ 3. 日曜・祝日も開所してほしい（月額で _____ 円まで増額しても）

○児童会館等利用者に「Q36 延長時間利用の意向」を聞いたところ、約 9 割が「現状のままで良い」(87.3%) と回答した。



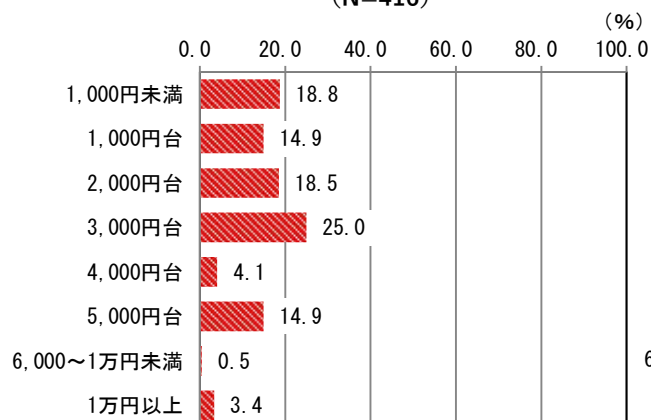
(クロス集計表)【児童会館等利用者限定】
Q36 時間延長の意向<MA> (%)

	N	現状のままで良い	を増額しても、開設時間を延長してほしい	所増額しても、休日にも開
全体	5,536	87.3	7.5	6.7
児童クラブ（全体）	5,536	87.3	7.5	6.7
〃（低学年）	4,887	86.9	7.7	6.9
〃（高学年）	1,158	90.3	5.6	5.3

○「増額しても、開設時間を延長してほしい」「増額しても、休日も開所してほしい」回答者とも、「望ましい増額」として「3,000 円台」(25.0%、22.6%) が最も多く挙げられた。また、「休日も開所してほしい」では、「2,000 円台」(22.3%)、「1,000 円台」(22.6%) もほぼ同じ割合であった。

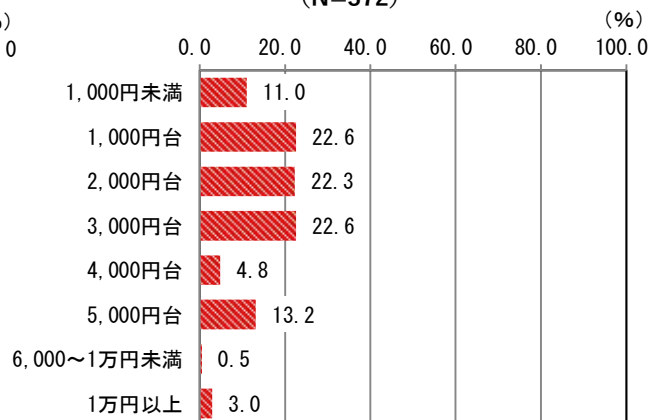
○中間値は、「増額しても、開設時間を延長してほしい」は「2,500 円」、「増額しても、休日も開所してほしい」は「2,000 円」であった。

【「開設時間を延長してほしい」回答者限定】
Q36-2 開設時間延長時の望ましい増額<IN>
(N=416)



最小値	0
最大値	40,000
平均値	2,759
中間値	2,500

【「休日も開所してほしい」回答者限定】
Q36-3 休日開所時の望ましい増額<IN>
(N=372)



最小値	0
最大値	40,000
平均値	2,719
中間値	2,000

<有償弁当利用の意向>

【※児童クラブ利用者調査のみの設問】

Q37. 夏休み・冬休み期間中の児童クラブでの昼食について、保護者の家事負担軽減を目的として札幌市が有償でお弁当を提供する場合、ご利用しますか。

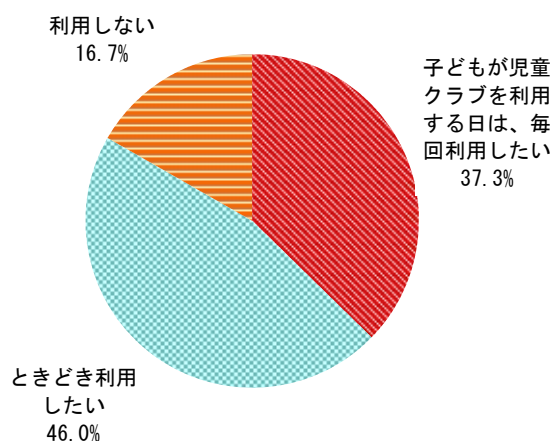
(単一選択)

○1. 子どもが児童クラブを利用する日は、毎回利用したい

○2. ときどき利用したい ○3. 利用しない

○児童会館等利用者に「Q37 有償弁当利用の意向」を聞いたところ、「子どもが児童クラブを利用する日は、毎日利用したい」(37.3%)、「ときどき利用したい」(46.0%)と、約8割が利用したいと回答した。

Q37 有償弁当利用の意向<SA>
(N=5,536)



(クロス集計表) Q37 有償弁当利用の意向<SA> (%)

	N	子どもが児童クラブを利用する日は、毎回利用したい	ときどき利用したい	利用しない
全体	5,536	37.3	46.0	16.7
児童クラブ(全体)	5,536	37.3	46.0	16.7
〃 (低学年)	4,887	37.9	45.9	16.1
〃 (高学年)	1,158	33.9	47.1	19.0

<弁当を利用しない理由>

【※Q37で「利用しない」を選択した方限定】

Q38. 利用しない理由で、最も当てはまるものをお答えください。

(単一選択)

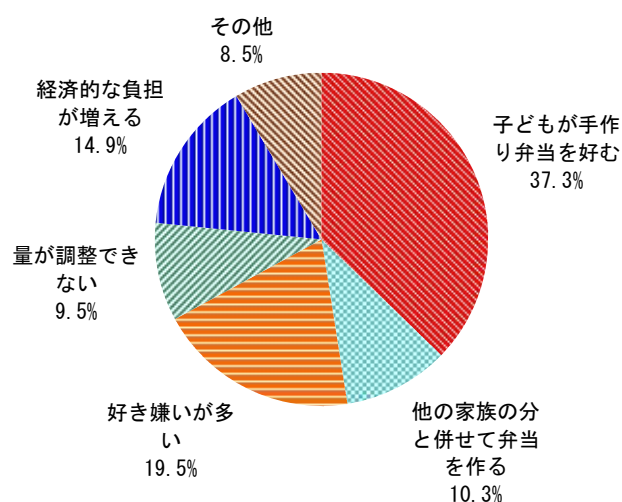
- 1. 子どもが手作り弁当を好む ○2. 他の家族の分と併せて弁当を作る
○3. 好き嫌が多い ○4. 量が調整できない
○5. 経済的な負担が増える ○6. その他_____

○弁当を利用しないと回答した理由として、「子どもが手作り弁当を好む」(37.3%)が最も多く、「好き嫌が多い」(19.5%)、「経済的な負担が増える」(14.9%)が次ぐ。

【弁当を「利用しない」回答者限定】

Q38 弁当を利用しない理由<SA>

(N=926)



その他

- アレルギーがあるため (21)
○長期休暇時は児童クラブを利用しないから (10)
○添加物が含まれる、内容的に好ましくないため (7)
○予約日に児童クラブを利用しない可能性があるから (7)
○昼食を作ることが苦ではないから・作ってあげたいから (7) など

(クロス集計表)【弁当を「利用しない」回答者限定】

Q38 弁当を利用しない理由<SA> (%)

	N	子どもが手作り弁当を好む	他の家族の分と併せて	好き嫌が多い	量が調整できない	経済的な負担が増える	その他
全体	926	37.3	10.3	19.5	9.5	14.9	8.5
児童クラブ (全体)	926	37.3	10.3	19.5	9.5	14.9	8.5
〃 (低学年)	789	37.5	10.3	20.3	9.1	15.2	7.6
〃 (高学年)	220	36.8	8.6	15.5	8.6	15.9	14.5

< 民間の放課後児童クラブの利用意向【児童会館等利用者限定】 >

【※児童クラブ利用者調査のみの設問】

Q39. 現在、一部の校区内には民間の放課後児童クラブ（民間児童育成会・届出事業所）がありますが、あなたのご利用の意向について、当てはまるものをお答えください。

※民間児童育成会は、一定の会費（平均月 13,000 円程度）がかかりますが、民家等において地域や父母等が主体となり、家庭的な雰囲気の中、おやつや食事の提供、学校や自宅間の送迎、長時間開設など、児童クラブとは異なるメニューで運営する放課後の居場所です。また、届出事業所も一定の会費（施設によって異なる）がかかりますが、認定こども園等において学校法人等が主体となって運営する放課後の居場所です。

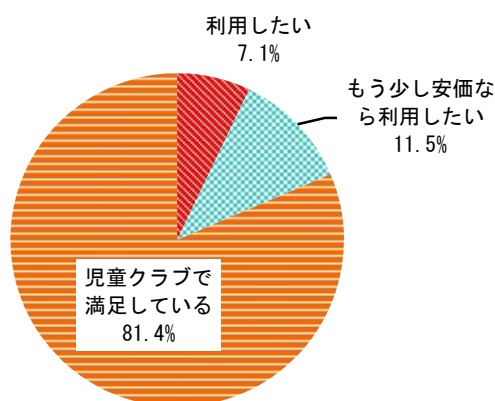
（単一選択）

- 1. 利用したい ○2. もう少し安価なら利用したい（月額 _____ 円程度を希望）
○3. 児童クラブで満足している

○児童会館等利用者に「Q39-1 民間の放課後児童クラブの利用意向」を聞いたところ、8 割が「児童クラブで満足している」（81.4%）と回答した。

○「もう少し安価なら利用したい」との回答者については「5,000 円」（49.1%）が最も多く、約半数が挙げている。

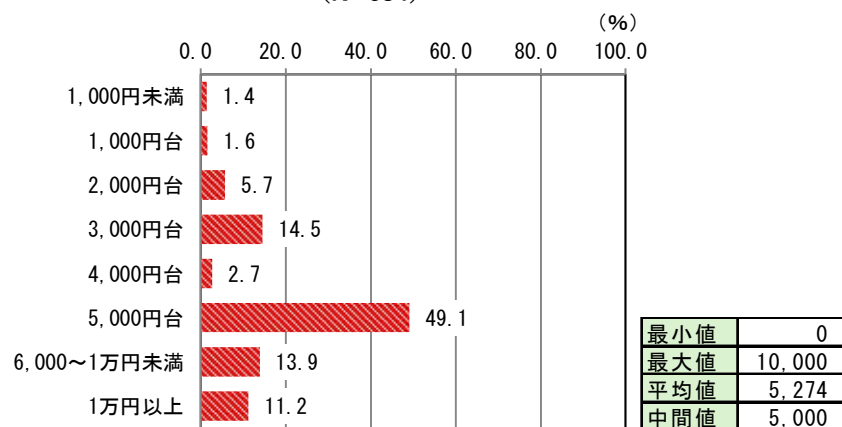
【児童会館等利用者限定】
Q39-1 民間の放課後児童クラブの利用意向<SA>
(N=5,536)



（クロス集計表）【児童会館等利用者限定】
Q39-1 民間の放課後児童クラブの利用意向<SA> (%)

	N	利用したい	もう少し安価なら利用したい	児童クラブで満足している
全体	5,536	7.1	11.5	81.4
児童クラブ（全体）	5,536	7.1	11.5	81.4
〃（低学年）	4,887	7.0	11.7	81.2
〃（高学年）	1,158	6.5	9.9	83.6

【「もう少し安価なら利用したい」回答者限定】
Q39-2 民間の放課後児童クラブ利用時の望ましい月額会費＜IN＞
(N=634)



< 民間の放課後児童クラブの会費について【民間児童育成会等利用者限定】 >

【※民間児童育成会等利用者調査のみの設問】

Q35. あなたが利用している放課後児童クラブの会費について、当てはまるものをお答えください。

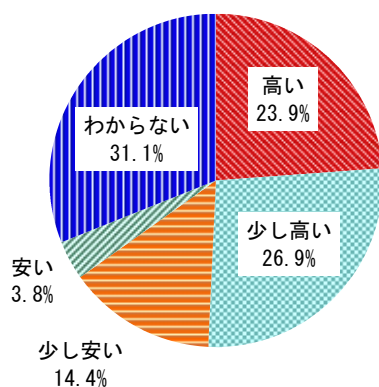
(単一選択)

- 1. 高い (月額 _____ 円程度が適当と考える)
 ○2. 少し高い (月額 _____ 円程度が適当と考える)
 ○3. 少し安い ○4. 安い ○5. わからない

○民間児童育成会等利用者に「Q35-1 民間の放課後児童クラブの会費について」聞くと、50.8%が「高い」と回答した（「高い」(23.9%)、「少し高い」(26.9%) の計）。

○「高い」「少し高い」と回答した方に適当と考える金額を聞いたところ、41.0%が「10,000 円台」と回答した。

【民間児童育成会等利用者限定】
 Q35-1 民間の放課後児童クラブの会費について<SA>
 (N=264)

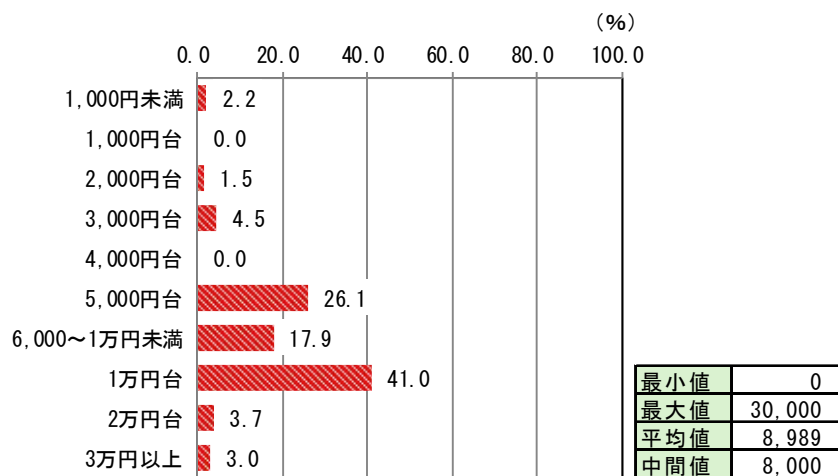


(クロス集計表)【民間児童育成会等利用者限定】
 Q35-1 民間の放課後児童クラブの会費について<SA> (%)

	N	高い	少し高い	少し安い	安い	わからない
全体	264	23.9	26.9	14.4	3.8	31.1
民間児童育成会等（全体）	264	23.9	26.9	14.4	3.8	31.1
〃（低学年）	181	26.0	28.2	13.3	3.3	29.3
〃（高学年）	127	26.0	26.0	14.2	3.9	29.9

【「高い」「少し高い」回答者限定】

Q35-2 民間の放課後児童クラブ利用時の望ましい月額会費<IN>
(N=134)



(10) 児童クラブや児童会館・ミニ児童会館に関するご意見・ご要望（自由記述）

Q40[31] 最後に、児童クラブや児童会館・ミニ児童会館全般[放課後児童クラブ]について、ご意見やご要望がございましたら、自由にご入力ください。

ご意見・ご要望

<児童クラブ利用者調査>

○1,391 名の方が記入された（「特になし」等は除く）。

○特に多かった「意見・要望の種類・分野」は下表の通りである。

順位	意見・要望の種類・分野	該当数
1	児童クラブ・ミニ児童会館・指導員に対する感謝・高評価	588
2	受け入れ時間の拡大・土日祝日の開設等	119
3	食事・おやつの提供実施・改善（内容・時間等）	101
4	施設の拡大、混雑・過密解消	94
5	外遊び・体育館などでの遊びや運動の充実	77
6	冷暖房設備の設置・増設等	75
7	延長・休日利用時の料金の減免・制度改善（1日単位の料金等）	61
8	学習・クラブ活動・体験等の実施・充実・改善	55
9	指導員の質の向上・柔軟な対応等	53
10	行事・イベント等の充実、情報発信	45
10	指導員の待遇改善	45
12	施設・設備等の改善（冷暖房設備以外）	37
13	学校内・学校付近への施設設置・存続等	36
14	指導員による教育・指導の強化	33
15	指導員の人数増	31
16	情報共有・情報発信の強化・改善	27
17	児童の安全管理・安全対策の強化	26
18	利用にあたっての制度・ルール・手続き等の改善	23
19	高学年に合わせた取組・利用拡大等	15
20	指導員の異動が多い	12

●上位 10 種類・分野の代表的な意見

児童クラブ・ミニ児童会館・指導員に対する感謝・高評価

- 学校より児童会館が好きな娘。安心して利用させていただいています。
- いつもありがとうございます。低学年のうちは心配事が多いため、家に一人でお留守番させる事が不安で利用させてもらっていましたが、都度、指導員さんが様子を教えてくれたり連絡をくれたりして本当に助かりました。
- いつも安心して利用させていただいています。イベント毎も多く子どもも楽しんで通っています。
- 児童クラブがあるお陰で、安心して仕事へ行くことができます。いつもありがとうございます。

- 児童館の先生が多くの時間を子どもと遊ぶことに費やしてくださり、たくさんの事を学んでいる。子どもは6年生になっても利用したいと言っており、本当にありがたい。
- 日頃大変お世話になっており、関係いただいている皆様に感謝しかありません。
- 娘も息子もお世話になっていまして、感謝の気持ちでいっぱいです。
- 4年生になり家での留守番が増えて今はあまり利用していませんが、低学年の内は先生達の日も行き届いていてお勉強タイムもありほんとに助かりました。
- 子どもの安全面にご配慮いただいているといつも感じます。非常に助かっております。今後ともよろしくお願いします。
- 障がいのある子どもに対しても、とても工夫して対応してくれています。安心して預けられるので大変感謝しています。

受け入れ時間の拡大・土日祝日の開設等

- 正社員で共働きの家庭だと、18時のお迎えはギリギリなので改善して欲しい。長期休みも8時45分からだと厳しいものがある。定時を考えたら時間的ゆとりがないので送り迎えが大変だと思う。
- 朝7時半から開いてくれると助かります。
- 長期休暇の平日のみでも朝7:00くらいからやってくれると助かる。
- 平日は登校時間まで開けていただけると助かります。また、長期休暇の開設時間も早めて頂きたいです。
- 仕事は定時で終わりますが、北海道など雪の降る地域では道路状況が悪く、送迎時間に余裕がありません。冬季期間だけでも開館時間の延長が可能になればという思いです。
- 12月29日は開館して欲しかったです。
- 日祝日も児童会館を利用出来るようにして欲しい。特に冬場は外遊び出来ない日も多いので。

食事・おやつ提供実施・改善（内容・時間等）

- ミニ児でお弁当が出ると大変助かります。今後下の子達も続々と利用予定があるので、ぜひお願いしたいです。
- 長期休みのお弁当はとてもありがたいです。日にちが増えるともっと嬉しいです。
- 費用がかかっても良いので長期休暇中の昼食提供を希望します。
- お弁当の提供はありがたいのですが、アレルギー対応していないので、利用できる日が限られています。うちは乳アレルギーなので、乳が含まれていない日のみ利用させていただいています。もう少し配慮があると大変助かります。
- 冬休みや夏休みにコープのお弁当を利用していますが、「お弁当が冷たい」「ご飯が硬い」など子どもから話がありました。本来は毎日でもお弁当の宅配を利用したいですが、上記の点が改善されることを希望します。
- 有料でおやつ提供ができるのであれば、利用したい。
- 平日も放課後に利用する場合はおやつの時間を開設してほしい。

施設の拡大、混雑・過密解消

- 人数と部屋の広さがあっていない。どうにかして欲しい。
- ミニ児童会館が狭い。利用者は増えているのに活動場所は増えない。対策を考えるべき。
- 利用児童に対して施設が小さいので人数が多くぎゅうぎゅうな印象。先生たちも大変そうかなと感じています。
- ミニ児が狭い事だけが懸念点です。感染症がまだ続く中、不安を抱えながらの利用をしているというのが正直な感想です。学校内にあるので現実的に難しいとは思いますが、共働き家庭も増えているので教室の広さは今後必須だと思います。
- 利用できる教室がいつも窮屈に感じます。可能であれば、いまの倍の広さで利用できるともったいいかと思います。
- ミニ児が狭すぎます。体育館が使えない日は、教室の半分や理科室しか遊ぶ場所が無いので狭い、子どもたちが活発に動けない。体を動かしてほしいのが親の願いだが、なかなか難しいのかなと思います。
- ミニ児童会館は狭い傾向にあると思います。学校の規模に対して部屋が狭すぎるので、子どもたちも制限があるように思います。児童会館くらい自由度が高いのが希望です。

外遊び・体育館などでの遊びや運動の充実

- 子どもの人数が多いので仕方ないかもしれないが、外遊びが好きなので学校のグラウンドとかも利用させて欲しい。室内遊びのみで可哀想。
- 学校に併設されている場合、体育館の開放などもして、体をもっと自由に動かせる時間がほしいです。子どもの成長で、体力が有り余っているときに密集した室内で静かに遊ぶことは、正常な発達をしている子どもには無理なことです。ご検討よろしくお願いいたします。
- 体育会や外での体を動かす活動が少なすぎる。読書などばかりで特に冬休み夏休みなど1日中体を動かす事がない日がほとんどなのが不満です。もう少し増やして欲しい。
- 17時以降に毎日 Amazon プライムを見せるのはやめて欲しい。子どもは体育館で遊ぶことを望んでいるが全員集められて、その場でアニメをみるか、本などを読むかしか選択がないとの事。確かに体育館で遊ぶと監視の目が必要になり大変かもしれないが、体力低下、視力低下が社会的問題になっている中、共働きで児童会館にいたことしか出来ず、外遊びも出来ない現状でテレビを強制的に見せるのは、如何なものかと感じてしまう。
- 子どもが通っているミニ児童会館はひとつの教室が狭い為、息がつまらないよう、体育館やグラウンドの利用をもっと増やして開放的にしてほしいです。
- 外遊びが足りない。グラウンドや体育館を貸してもらえる話だったが、活動している様子を聞いたことがない。
- 夏休みなど長期休暇の時はもっと、体育館やグラウンドの利用をさせてほしい。学校の都合もあるのかもしれないが。

冷暖房設備の設置・増設等

- ミニ児童館に早くクーラー設置をお願いしたい。冷風機はあるようですが、湿度がかなり高くなり、熱中症になりかねません。
- 昨年のような猛暑が今後もある可能性があるので、冷房設備を早急に考えてもらいたい。冷房代を徴収されても構いませんので。
- 夏季休業で利用をしたとき、子どもたちも先生方も汗だくでとても大変そうでした。エアコンをつけていただいて、児童館にいる人達が快適に過ごせるようにして欲しいです。
- 夏が暑過ぎて、先生方も子ども達も倒れないか気掛かりです。
- 施設が古く冷暖房設備が整っていない。今は特に寒そうなので暖房設備を整えてほしい。延長・休日利用時の料金の減免・制度改善（1日単位の料金等）。
- 長期休暇時、8時45分からではないと有料となっているが、8時30分でも無料になると良いと思う。
- 時間外を月2,000円と固定にしないで、利用した日数だけなどにして欲しい。18時まで利用は稀で1回だけでも2,000円かかるのはともしんどい。
- 延長料金を、日割りにできないのか。交通事情等で、万が一お迎えが遅れたなど、一ヶ月で一度の延長利用で2,000円は、高いと思う。改善してほしい。
- 保育園のように、1回の延長で一月の2,000円ではなく、1回200円などにしてもらえたら、もっと使いやすいです。
- 土曜日、長期休暇期間も学校と同じ8:15～無償で預かっていただけるとありがたいです。

学習・クラブ活動・体験等の実施・充実・改善

- 子どもが「暇である」との理由から行きしぶりがあります。夏休み冬休みの体験活動がもっと充実すると嬉しいです。
- 曜日ごとにクラブ活動があると良いと思う。（将棋、百人一首、お手玉、ヨガ等）継続しないと、覚えられない遊びを教えて欲しいです。
- 遠足なども企画いただいておりますが、長期休暇中の体験活動が多くあればありがたいです。
- 毎日、宿題や学習の時間を設けて欲しい。宿題が終わってから遊ばせるなどのルールを作って欲しい。
- 児童館内で、有料で英会話などの習い事が実施されると尚良い。

指導員の質の向上・柔軟な対応等

- 現在利用している児童館の館長とスタッフがやや問題のある方で現在話し合い等進めていますが、児童にとってお手本となる行動ができない人や社会常識のない人間を働かせないでいただきたいです。児童にとって悪影響です。
- 職員の対応が子どもの健やかな成長を促すものとは思えません。言葉が悪い、子どもの名前を呼び捨てにするなど、雑な対応が目立ちます。子どもからもそういった先生の対応が不満であると聞きました。現在児童会館をほとんど利用していませんが、行きたく無くなった理由が先生の対応の悪さです。

- 職員の質が下がっていると感じる。高学年になると大人の行動をよく見て判断することができるようになるので、研修など実施してこどもの成長につながる対応を意識してほしい。
- 児童館によって、子どもへの関わり度合い、レベルに差がある。統一したサービス、対応は無理だと思いますが、もう少し子どもに寄り添った対応を希望。
- 概ね満足していますが、職員の子ども達への接し方に不安を覚えることがあります。叱るというより、ただ怒りをぶつけている感じ。1日に預かる人数も多いので余裕がないのかもしれないが、怒鳴っている場面を見ることも多く、心配になります。

行事・イベント等の充実、情報発信

- 異年齢交流が自然にできる行事や子どもたちで考えて作る企画みたいなものが沢山あれば嬉しいです。特に長期休暇にはそういった企画があると、通っている子どもたちもだらけずに済むので企画や、外部講師の方を招いた行事のようなものがあればいいと思います。
- 野外イベント(1日滝野遠足やミステリーツアー、雪中運動会など)が盛んな児童館もあるので、ミニ児だと難しいのかなと思いつつ、イベントが増えると嬉しいです。
- 長期休暇のイベントの時、早い者順で希望を募っているので、きちんと公平に期限を決めてほしい。
- 月の行事予定のお知らせ時期をもう少し早く知らせてほしい。翌月の行事予定であれば、前月25日までに配布する等(せめてイベント等の申込み開始より前等)。現状、お知らせが申込み開始に間に合っていないく、イベントに申し込めなかったのも…。
- 石狩市の児童館がイベント等かなり充実していて、休日行くことができます。ワークショップや調理実習など。札幌でもあれば嬉しいです。

指導員の待遇改善

- 職員の給与を上げてほしい。募集要項を読んだが給与が低く、若い職員が集まらないように思う。
- 児童会館の先生達の業務負担や勤務時間も、大変な負担となっていると思います。待遇や環境の改善をしないと、今後子ども達にも影響が出てくると思うので、ぜひご検討よろしくお願いします。
- 非常勤スタッフの給与がとても低すぎると思います。意欲があっても生活が成り立ちませんので、スタッフが安心して生活できる給与にすると定着すると思います。官製貧困で貴重な人材を潰さないでほしいです。
- 先生のお給料を増やしてモチベーションを上げる。かなり安価だと聞きます。そして正社員も増やす。パートの人がこころ代わり、心もとないです。以前はそんな事なかったのだけど、と思います。
- 指導員の体制の充実を望みます。大変な仕事だと思うし、子どもたちのトラブルなども多様化しているので、働きやすく改善して、増やせるようにしてほしい。

<民間児童育成会等利用者調査>

○164 名の方が記入された（「特になし」等は除く）。

○特に多かった「意見・要望の種類・分野」は下表の通りである。

1	指導員の待遇改善・会への補助金増額等	60
2	民間児童育成会・指導員に対する感謝・高評価	50
3	会費の低減・無償化（そのための補助金増額含む）	31
4	指導員の質の向上・柔軟な対応等	9
4	指導員の人数増	9
6	保護者の負担軽減	7
7	施設・設備等の改善（冷暖房設備以外）	5
8	受け入れ時間の拡大・土日祝日の開設等	4
9	施設の拡大、混雑・過密解消	3
10	学習・クラブ活動・体験等の実施・充実・改善	2
10	食事・おやつの提供実施・改善（内容・時間等）	2

●上位 5 種類・分野の代表的な意見

指導員の待遇改善・会への補助金増額等

- 指導員の負担が多すぎる。現場の書類作成や提出など外注できるようになれば負担を減らせるのではないかと。また、給料の見直しは必要だと思う。
- 指導員が不足している状況がある。もっと、安定した職業となれば指導員も働きやすく、通える子どもも増えて、保護者も安心して仕事ができる。
- 支援員や補助員の安定的な確保が難しい現状あり。なんとかならないものか。
- クラブ自体には満足していますが、経営的に苦しい様です。もっと公的な助成金があってもいいと感じます。
- 民間の学童なので利用料金はそれなりにかかりますが、子どもも親も安心して放課後を過ごすことができます。ただ、安心して預かってもらっているのに指導員さんのお給料が低いのが申し訳ないです。保育料を上げると利用者が少なくなるため、助成金の方を増やしていただけると助かります。

民間児童育成会及び届出事業所・指導員に対する感謝・高評価

- 子どもが指導員や他の学校や学年の児童との交流を通じ、幅広い価値観を持ち、学校で少し辛い経験をして、伸び伸びと過ごせており、無くてはならない場所と感じています。また働いている親同士の交流も多く、親にとっても貴重な場所です。
- 学校の急なお休みの時も親切に対応してくださり、いつも感謝しかありません。子どもも毎回楽しみに通っています。ありがとうございます
- コロナが始まった当初、学校が3ヶ月も休みになり、親の仕事が病院だったため、障がいを持った子どもを一人にしておけず、積極的にみてもらい学童には本当に助けてもらいました。また、普段出来ない行事や一人一人を大事にしてくれる関わり、成長できたのは学童の力が大きいと思います。
- 安心して共働きができるため、とても助かっている。祖父母に頼れないため、学童がないと子育てできない。指導員の先生に感謝です。

会費の低減・無償化（そのための補助金増額含む）

- 学童保育と児童会館の保育費の差をもう少しなくしてほしい。学童保育は人数も少ないのでしっかりみてもらえて安心して働けるが高いので補助をあげてほしい。
- 月謝が高いです。しかし、児童クラブに行かないと家でゲーム三昧になってしまうので行かせたい。子どもが過ごす大切な場です。指導員の数も少なく質の低下もあるので、札幌市からの助成を強く求めます。
- 児童館との価格差がありすぎです。児童館は最高でも 2,000 円ですから、民間も同額かあまり差がないようにしてはどうですか。
- 安全して子どもを預けられる事は大変ありがたいが物価高で収入が上がらない現状のため月謝が辛い。補助などがあればいつも思う。

指導員の質の向上・柔軟な対応等

- 指導員の質に疑問がある。民間のため、勤務の長い指導員に意見することができない。指導員の定年をある程度規定してほしい。
- 未来局で指導員の適正調査を定期的にしてほしい。金髪、華美な装飾が目立つ人がいる節度を守ってほしい。
- 社会的に人員不足は理解していますが、子どもに相対する職業として、発達や個性への理解、指導員としての資質や子どもへの対応に子どもが傷ついており、退所することになりました。古い組織体質や組織内での権力構図から改善が難しい状況があります。

指導員の人数増

- 児童育成会の支援員がもう少し増えたら子どもたちも安全に安心して過ごせるのかなと思いますが、現状の補助金や収入では支援員の給料も満足に出せず可哀想。
- 支援員さんの数を増やしてほしいので、行政からの賃金補助をお願いしたいです。
- 子どもを把握できていない現状があると考えするため、指導員の増員、利用料の減額、親の活動の負担軽減。